

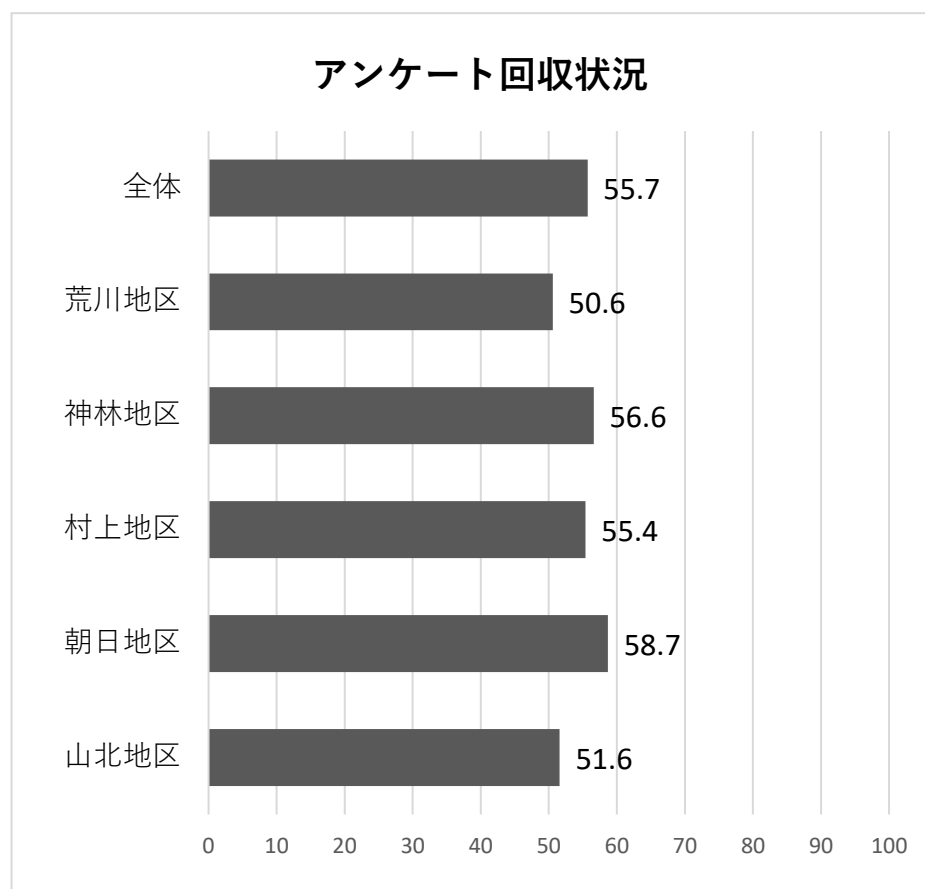
「村上市地域福祉計画」アンケート調査結果(地区集計)

調査の概要

- ① 調査期間 令和3年7月13日～令和3年8月2日
- ② 調査対象 令和3年4月1日現在20歳以上の1,000人
- ③ 調査方法 無記名式の調査票を郵送により配布、回収
- ④ 回収状況

	配布数	回収数	回収率
全 体	1,000	557	55.7%
村上地区	437	242	55.4%
荒川地区	168	85	50.6%
神林地区	145	82	56.6%
朝日地区	155	91	58.7%
山北地区	95	49	51.6%

※地区不明 8



あなたとご家族について

問1 あなたの性別は

性別	荒川	神林	村上	朝日	山北	地区 未回答
男性	39	37	103	46	21	0
女性	46	45	138	45	28	1
回答なし	0	0	1	0	0	7

問2 あなたの年齢は

年齢	荒川	神林	村上	朝日	山北	地区 未回答
20歳代	3	2	15	7	3	0
30歳代	7	7	24	9	1	0
40歳代	8	10	34	8	7	0
50歳代	11	15	33	14	6	1
60歳代	20	19	45	19	11	0
70歳以上	36	28	91	33	21	0
回答なし	0	1	0	1	0	7

問3 家族構成についてお答えください

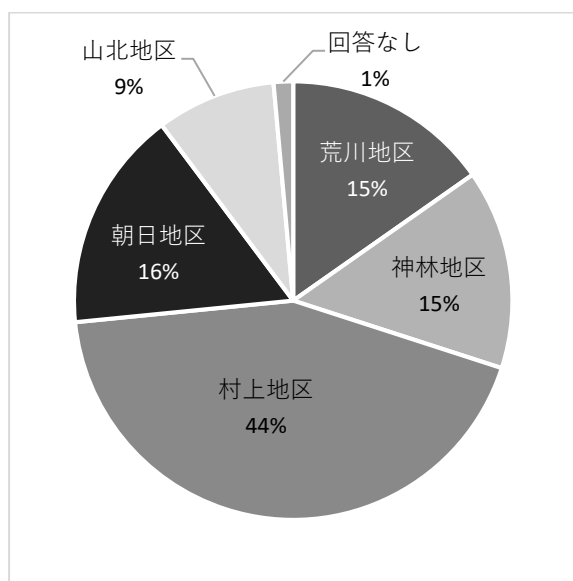
家族構成	荒川	神林	村上	朝日	山北	地区 未回答
ひとり暮らし	13	9	35	5	9	0
夫婦のみ	20	14	61	17	13	0
二世帯	32	23	67	29	12	0
母子・父子	4	5	27	8	3	0
三世帯	12	26	36	25	7	1
その他	4	5	15	7	5	0
回答なし	0	0	1	0	0	7

問4 あなたの職業は何ですか。兼業等の場合は主なものをお答えください

職業	荒川	神林	村上	朝日	山北	地域 未選択
勤めている	39	38	105	41	14	1
自営業	6	4	13	7	1	0
農林水産業	3	12	3	5	2	0
家事専業	9	6	18	13	10	0
学生	0	1	3	1	1	0
無職	25	19	82	23	17	0
その他	3	2	12	0	4	0
回答なし	0	0	6	0	0	7

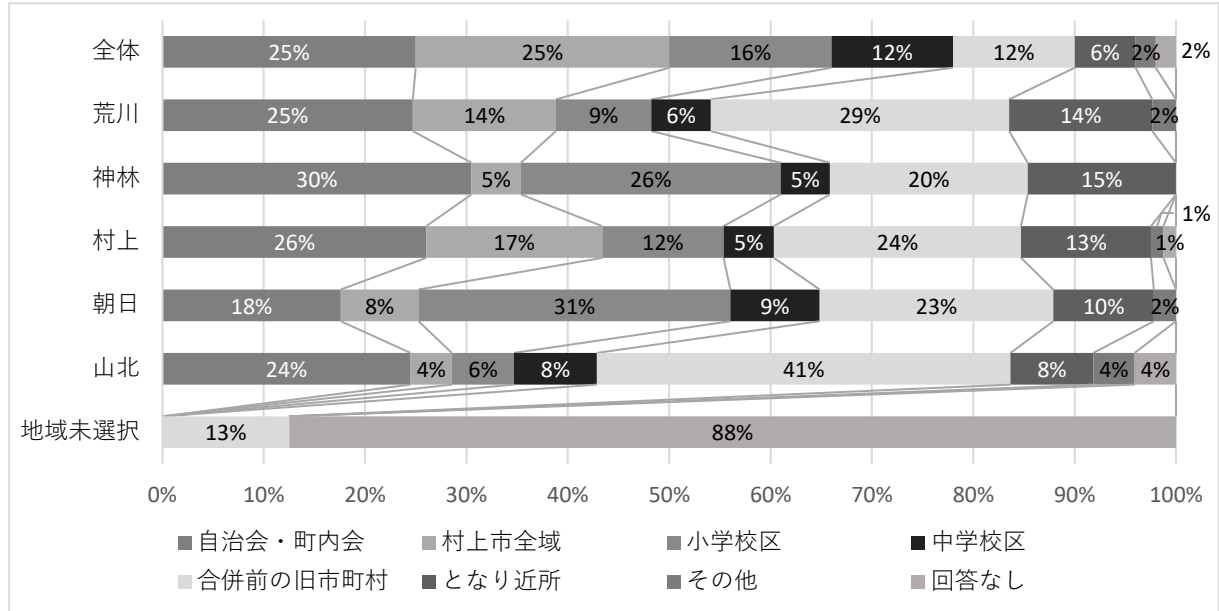
問5 お住まいの地区はどちらですか

地区	全体	割合
荒川地区	85	15%
神林地区	82	15%
村上地区	242	44%
朝日地区	91	16%
山北地区	49	9%
回答なし	8	1%
計	557	100%



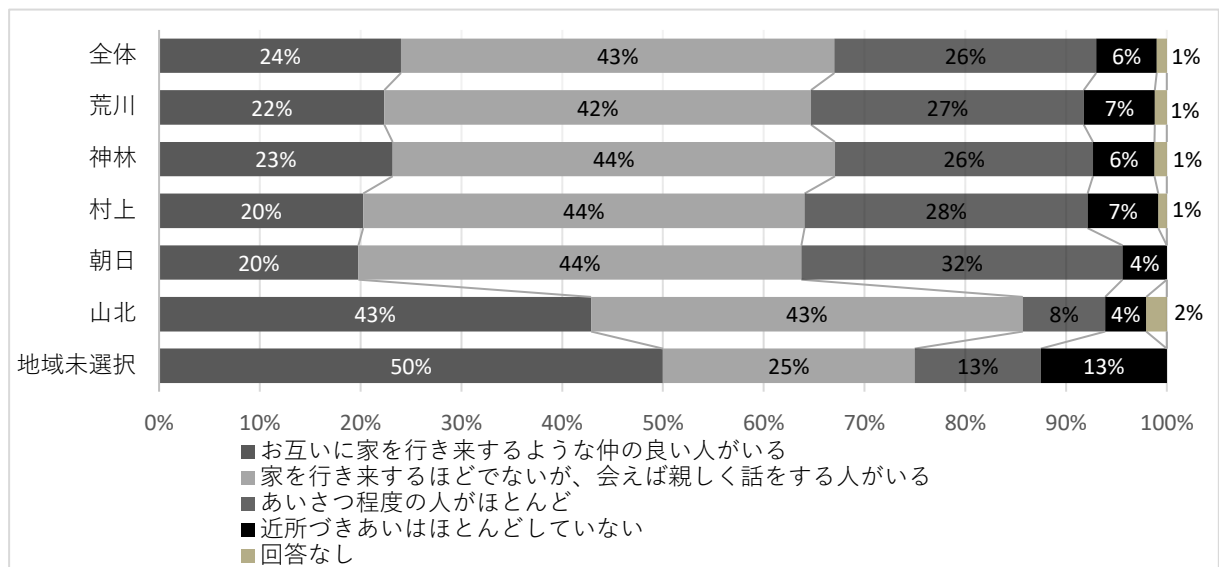
お住まいの地域について

問6 あなたにとって「地域」と感じるのはどのくらいの範囲ですか



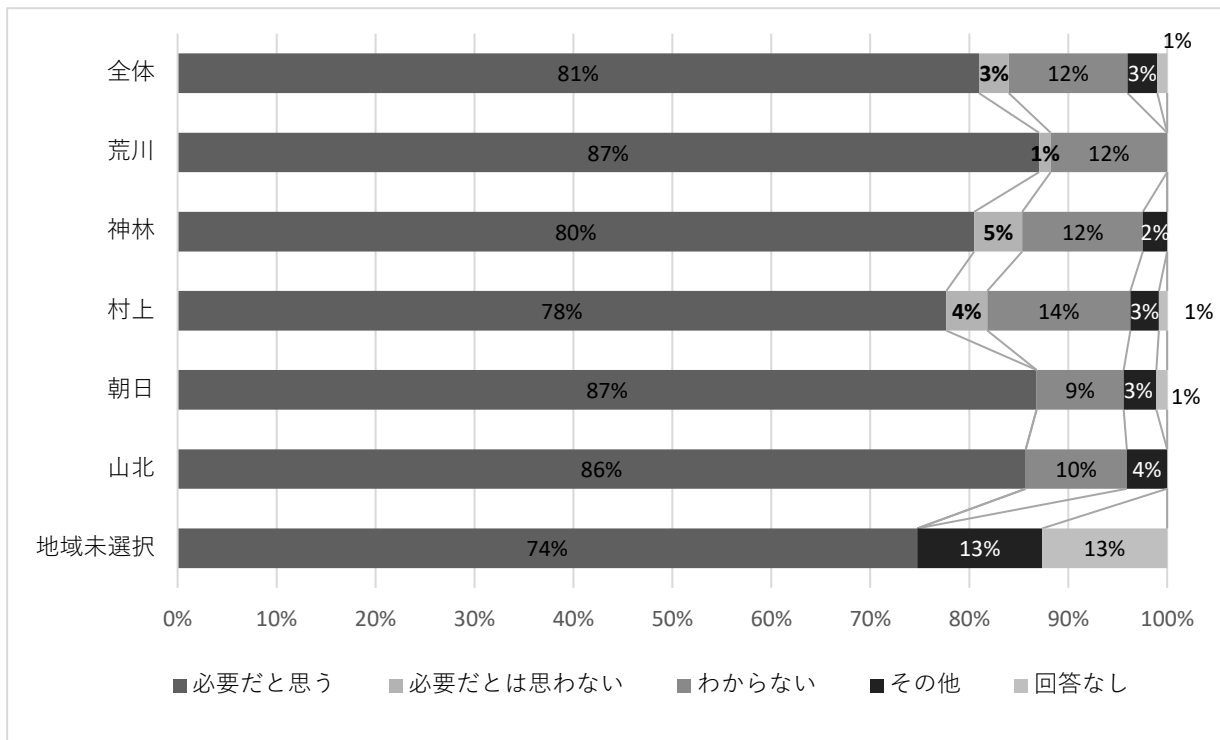
地域と感じる範囲はそれぞれの地区で特色がみられ、特に山北地区では合併前の旧市町村を「地域」と感じる方が4割を占めていることがわかりました。

問7 あなたは、ふだんどのような近所づきあいをしていますか



近所づきあいに関しては、山北地区が他の地区と大きく異なり、お互いの家を行き来するような仲の良い人がいる方や、家を行き来するほどではないが、会えば親しく話をする人がいる方が8割を占めており、近所との関係の濃さが感じられました。

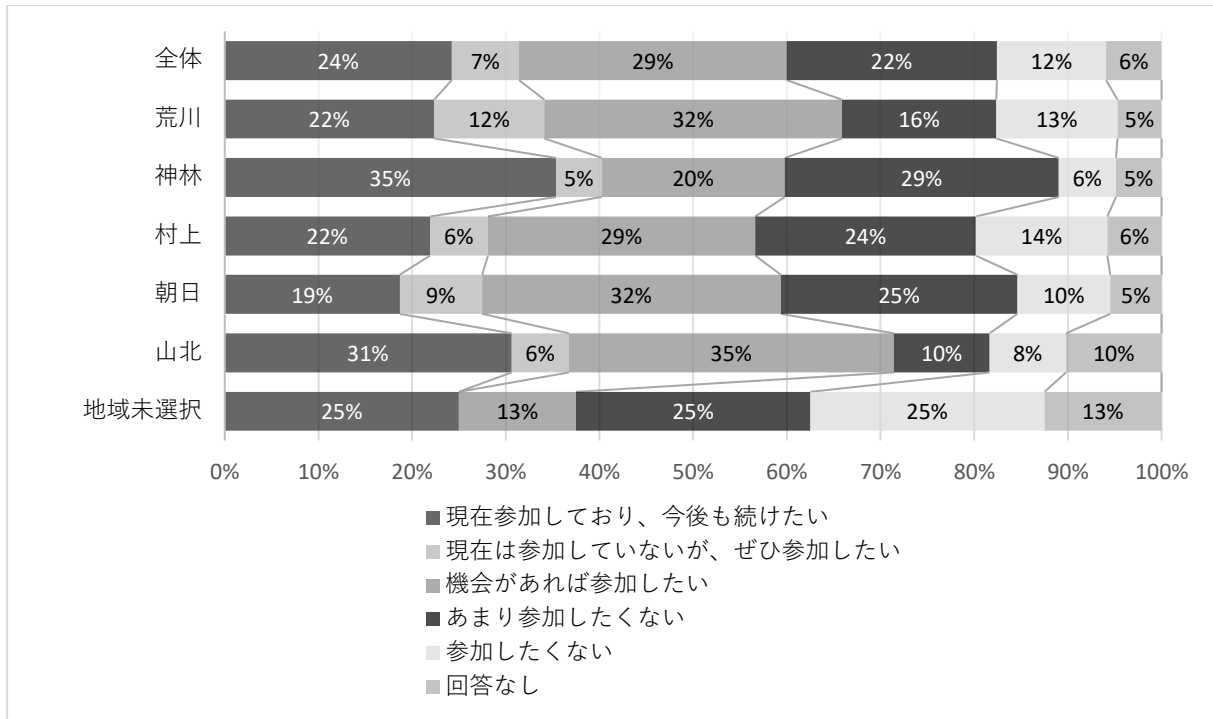
問8 地域で暮らす住民同士の自主的な支え合い、助け合いについて、どのように思いますか



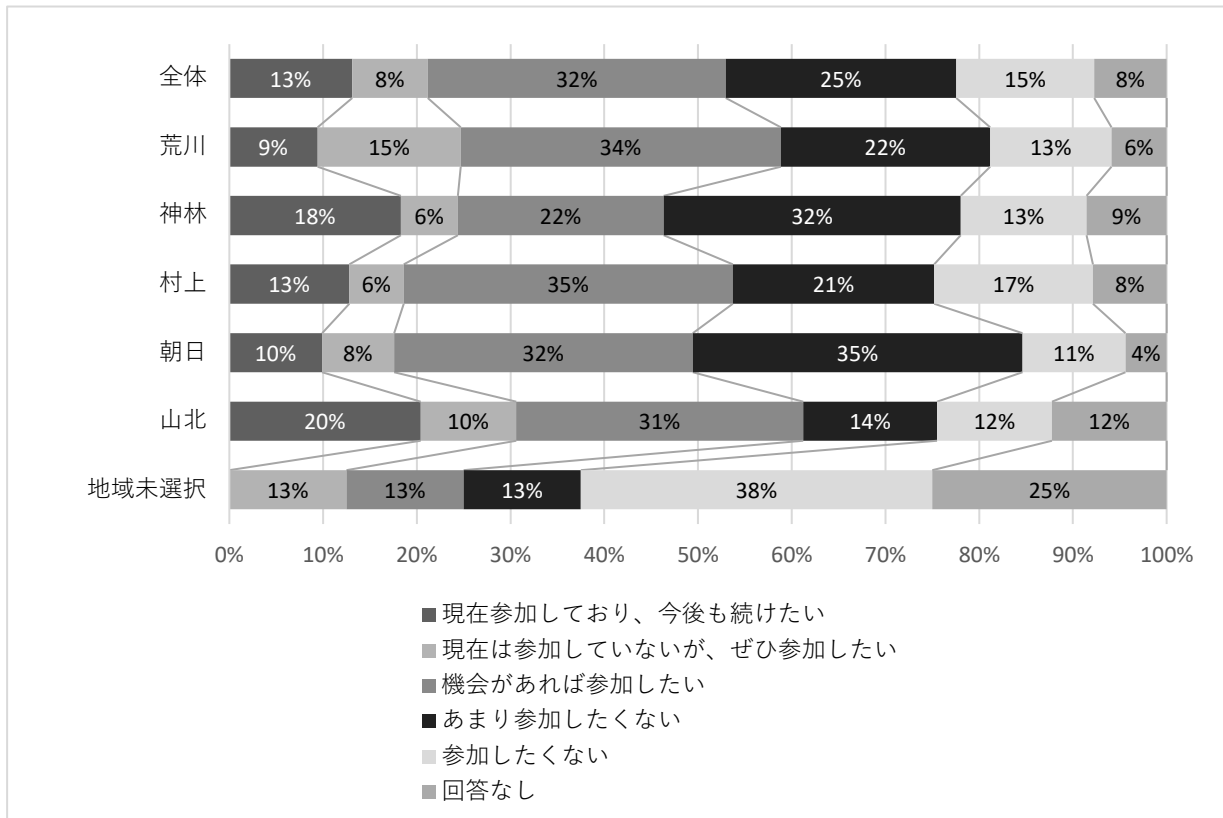
住民同士の自主的な支え合い、助け合いについてどの地区も8割近くの方が必要と感じていることがわかりました。

問9 お住まいの地域で行われている行事や活動などに参加していますか

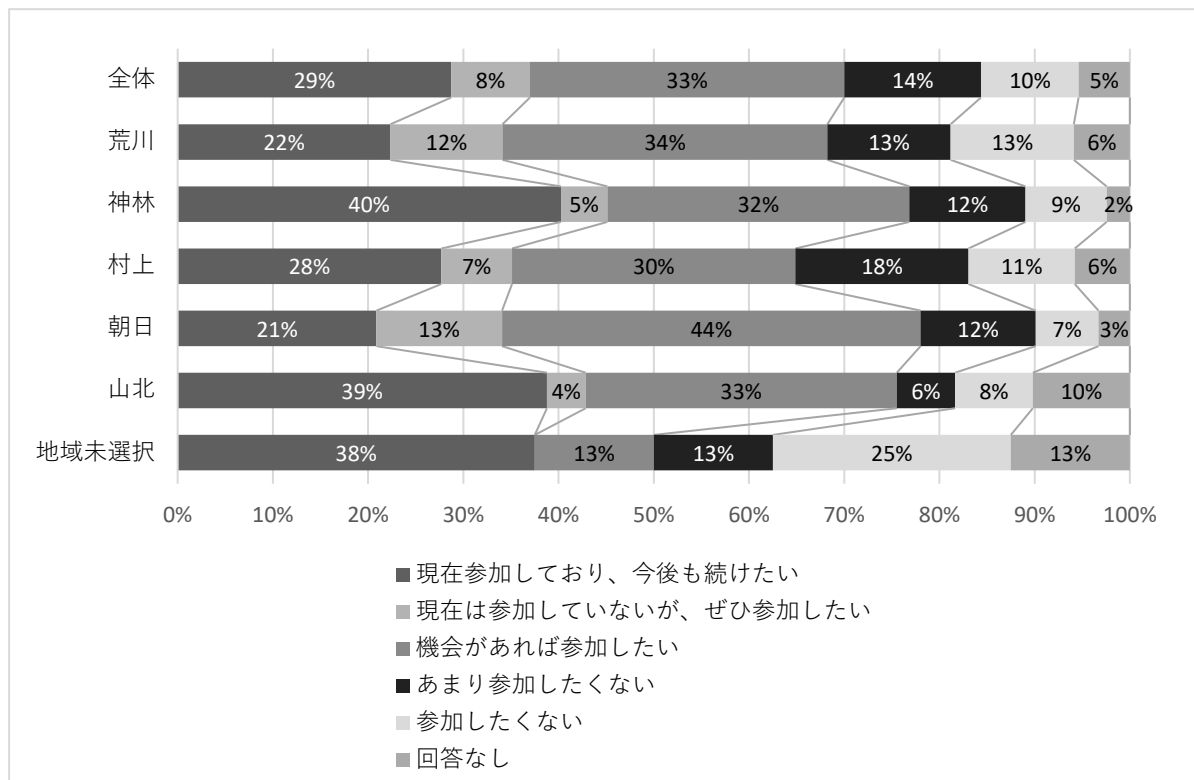
① お祭りや盆踊りなど



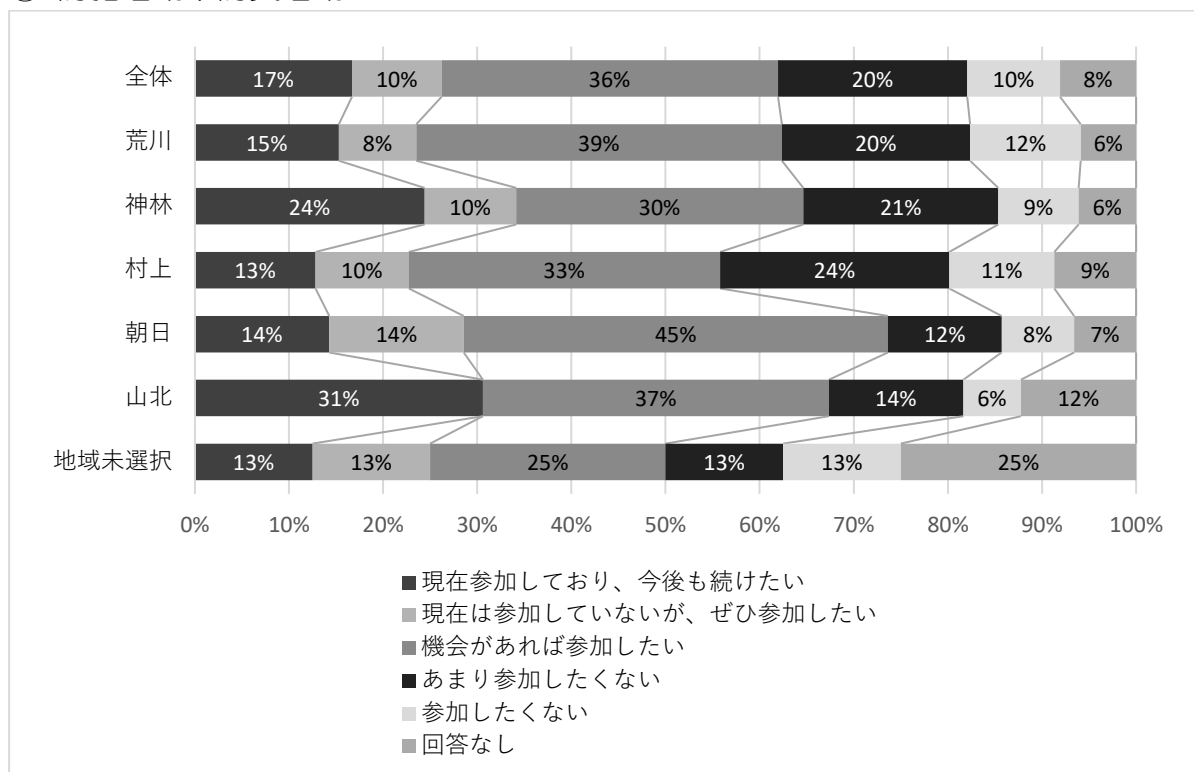
② スポーツ・レクリエーション活動



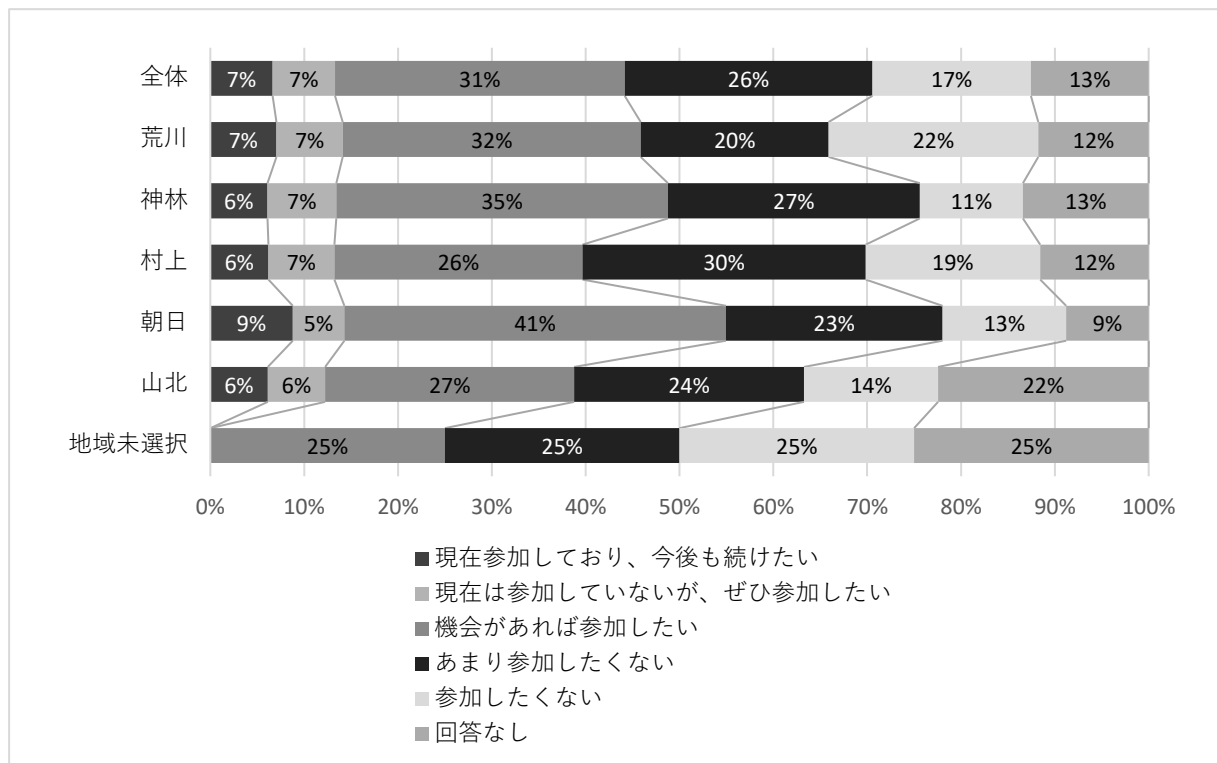
③ 清掃・美化や環境活動



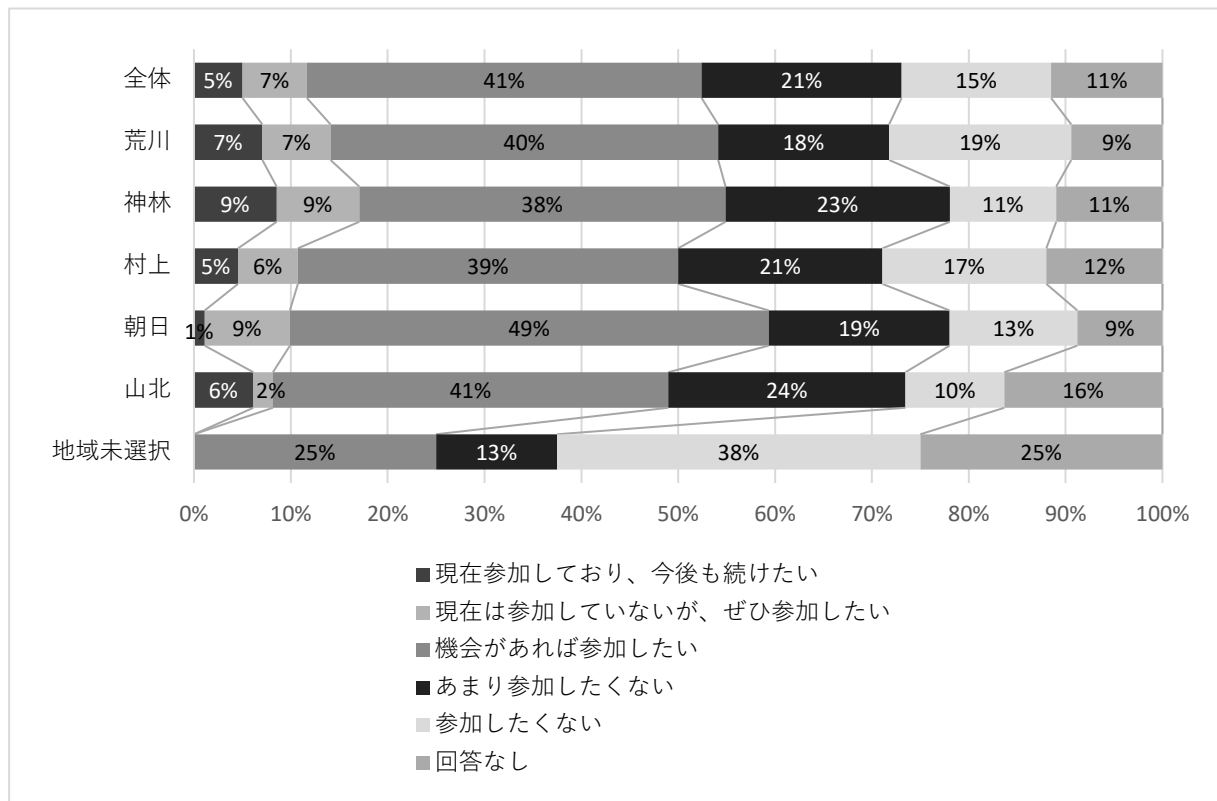
④ 防犯活動や防災活動



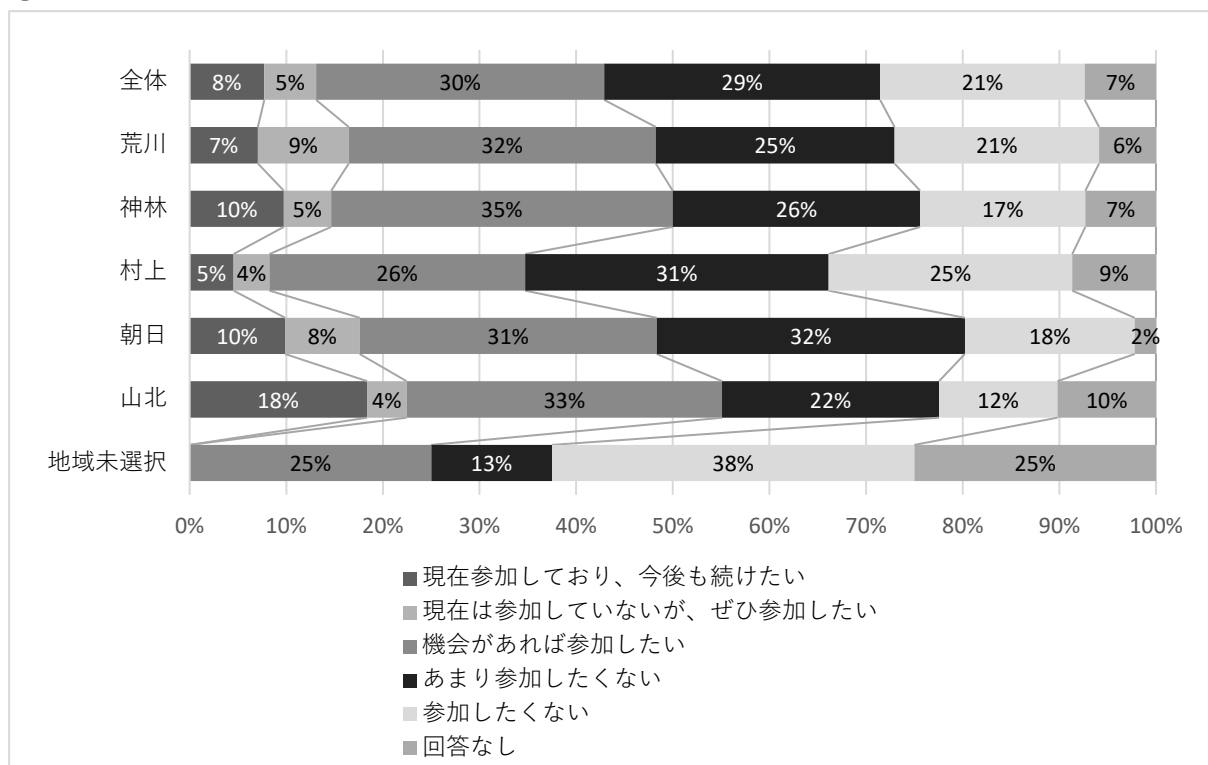
⑤ 子ども会やPTAなどの育成活動



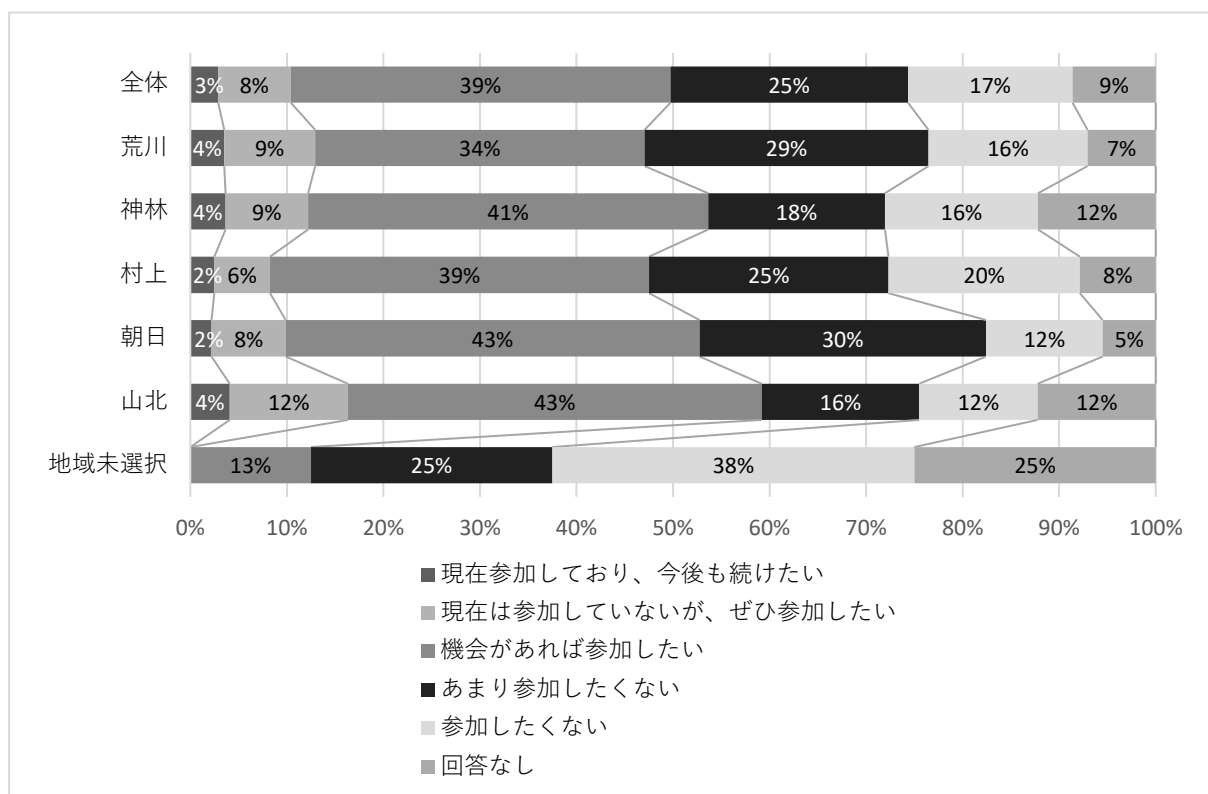
⑥ 子育て支援のための活動



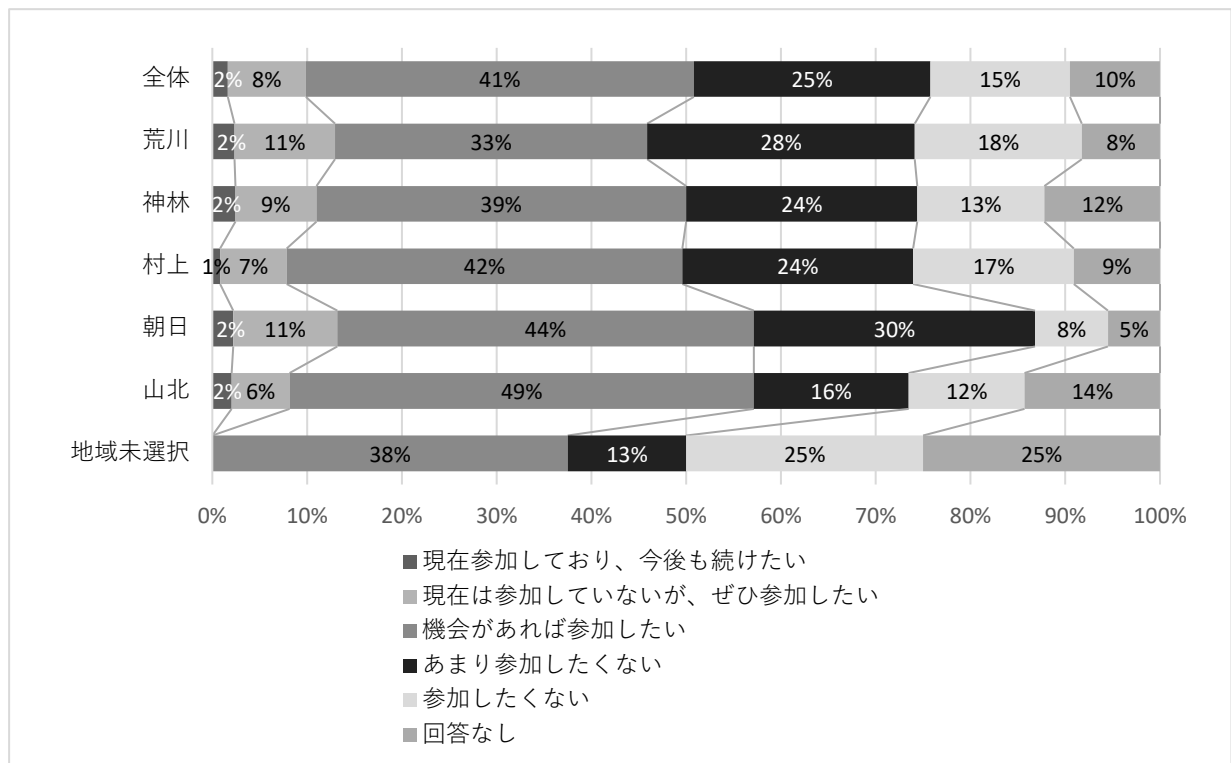
⑦ 老人クラブの活動



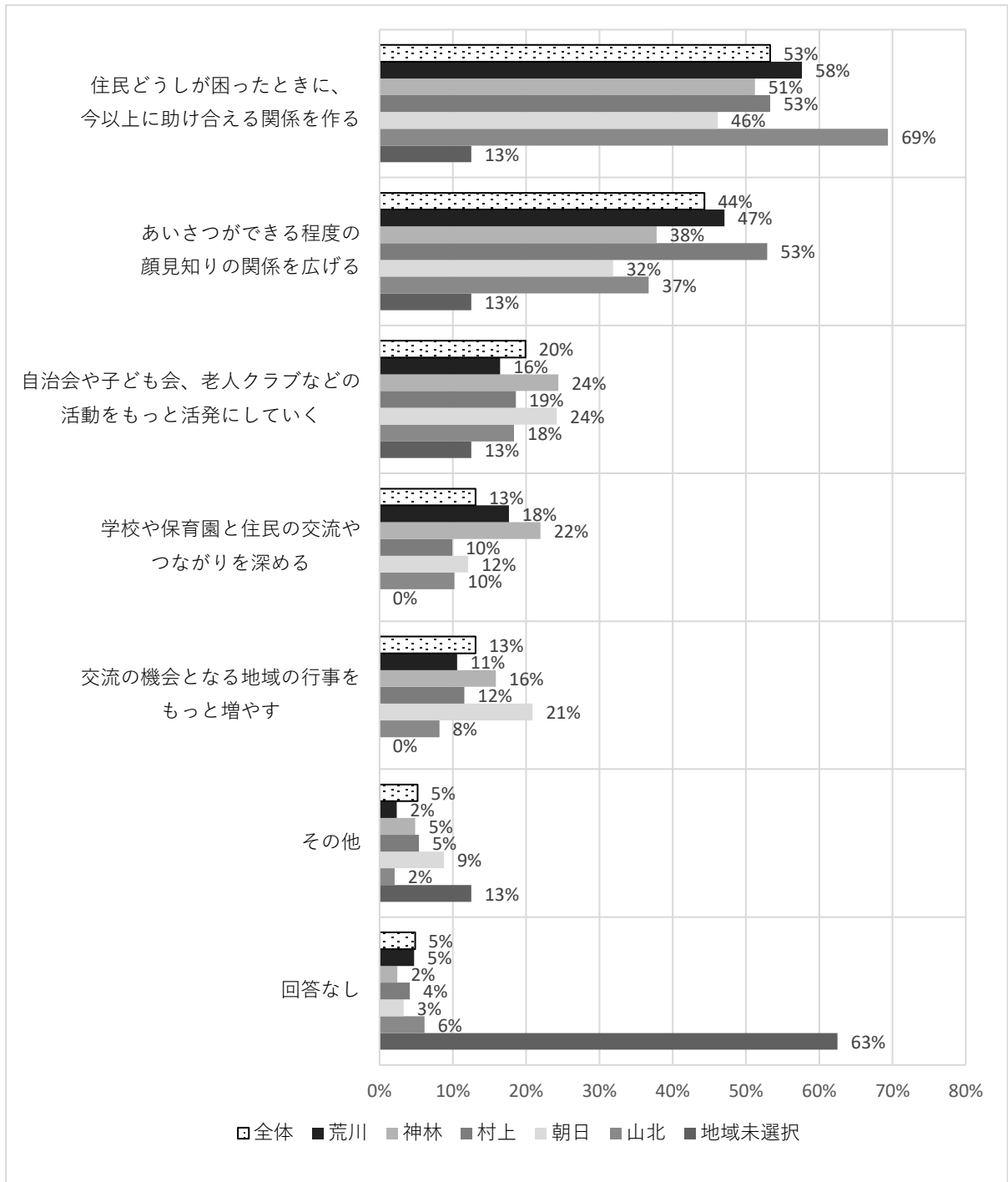
⑧ 高齢者のための福祉活動



⑨ 障害がある人のための福祉活動

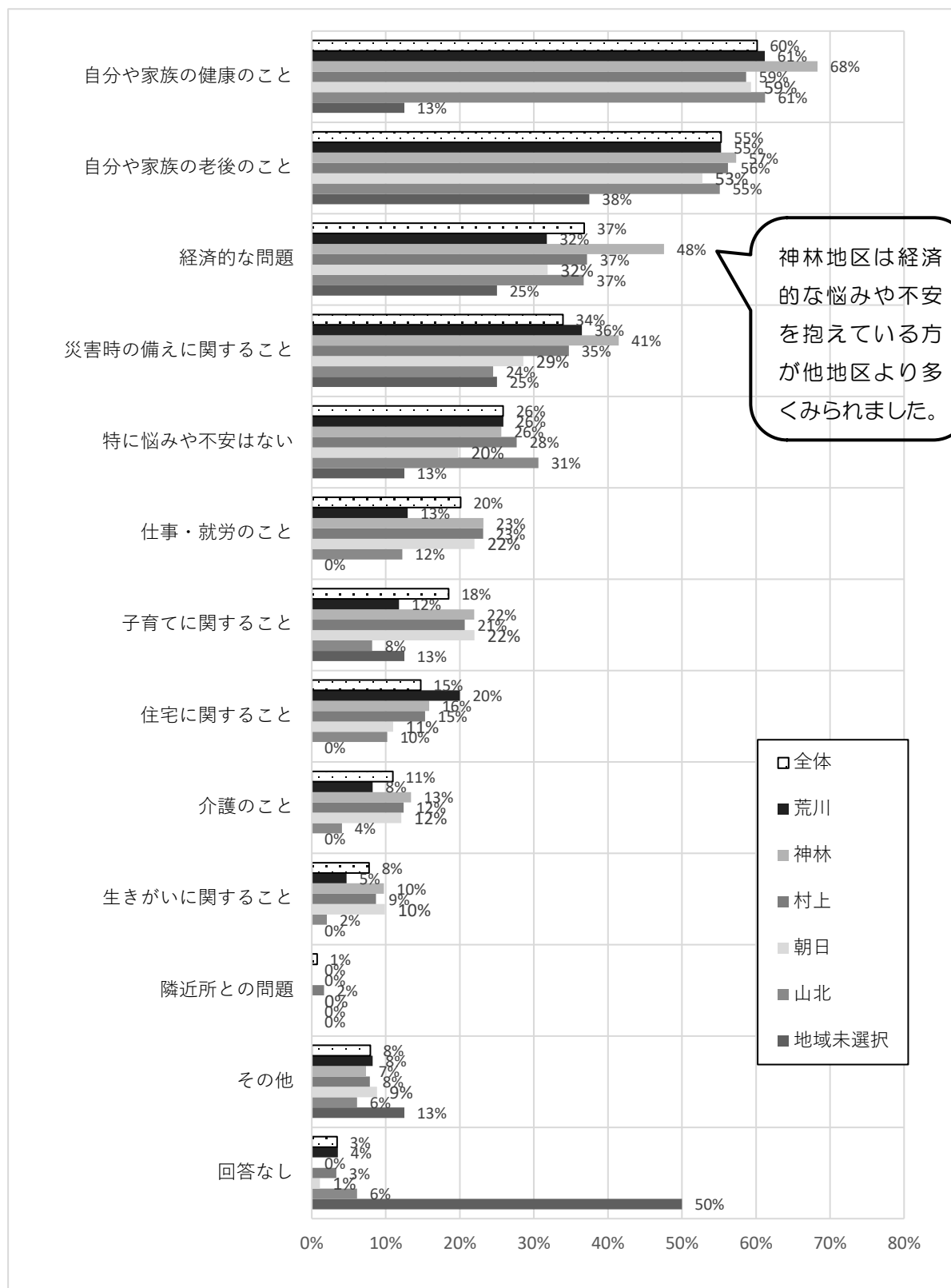


問 10 地域活動や行事がさらに活発に行われるようにしていくためには、どのようなことが大切だと思いますか（〇は2つまで）

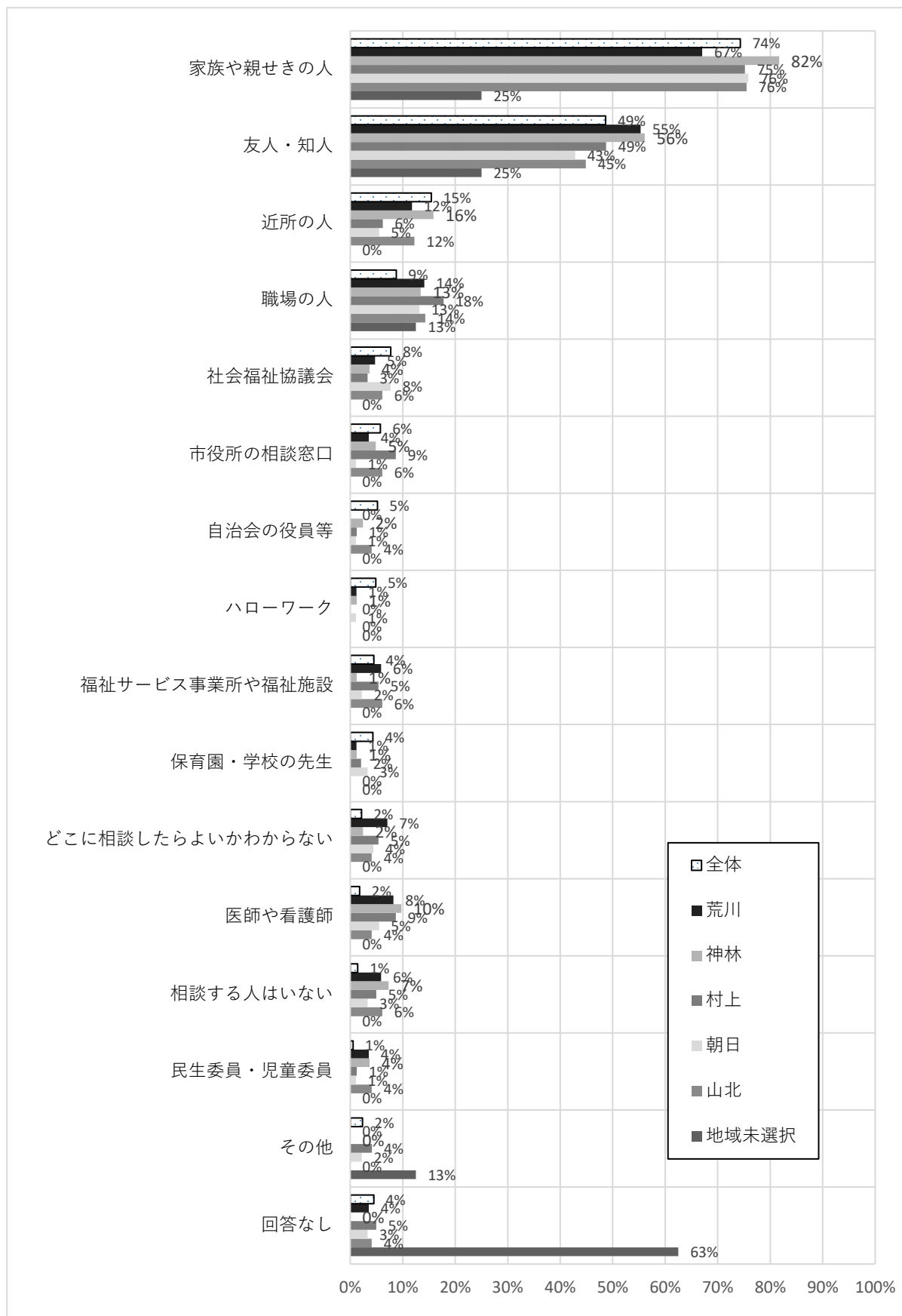


生活するうえでの課題や地域の福祉について

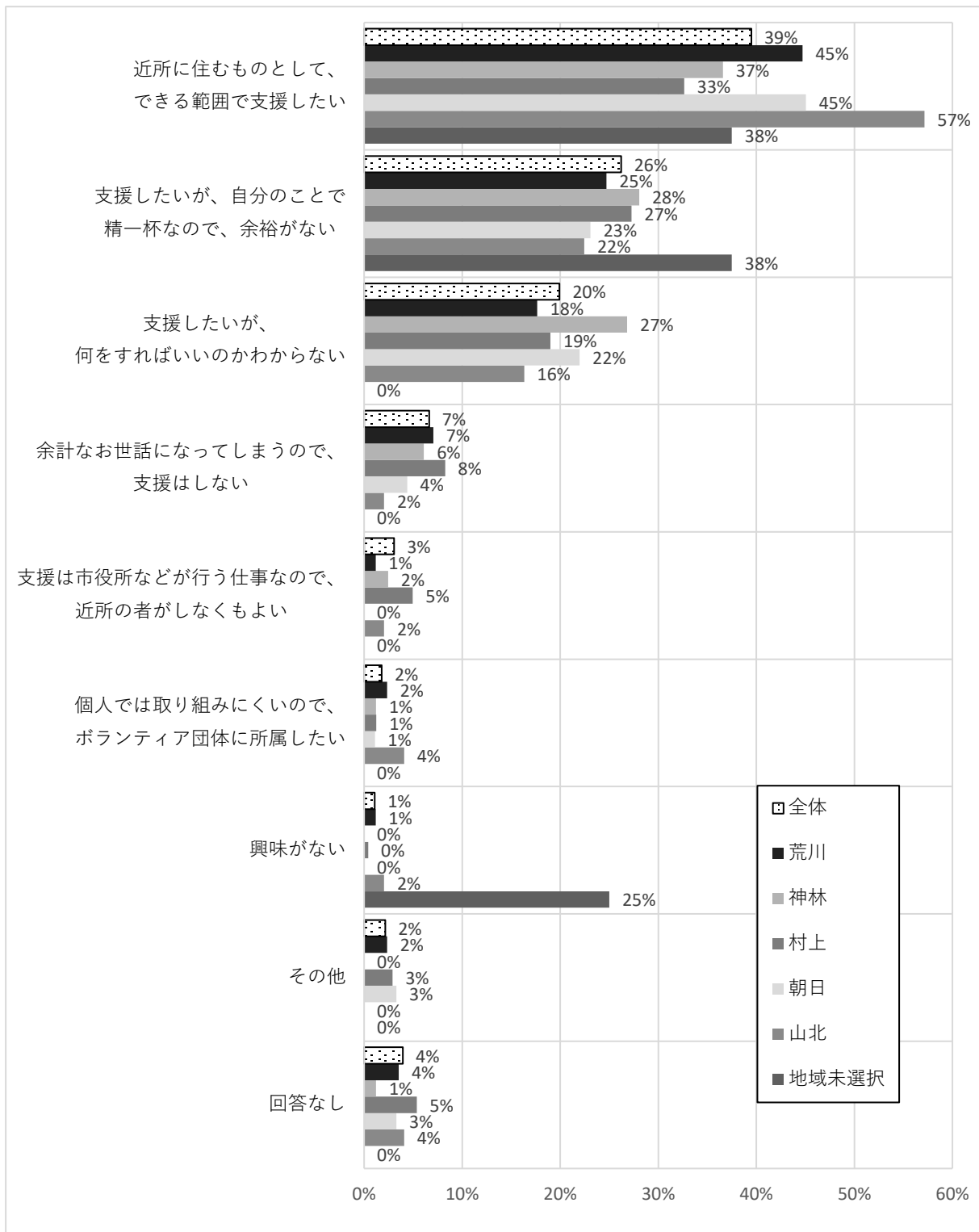
問 11 日頃の生活でどのようなことに悩みや不安を感じていますか
 (あてはまるものすべてに○)



問 12 ふだん悩みや不安があるときに、どんな人（場所）に相談していますか
（あてはまるものすべてに○）

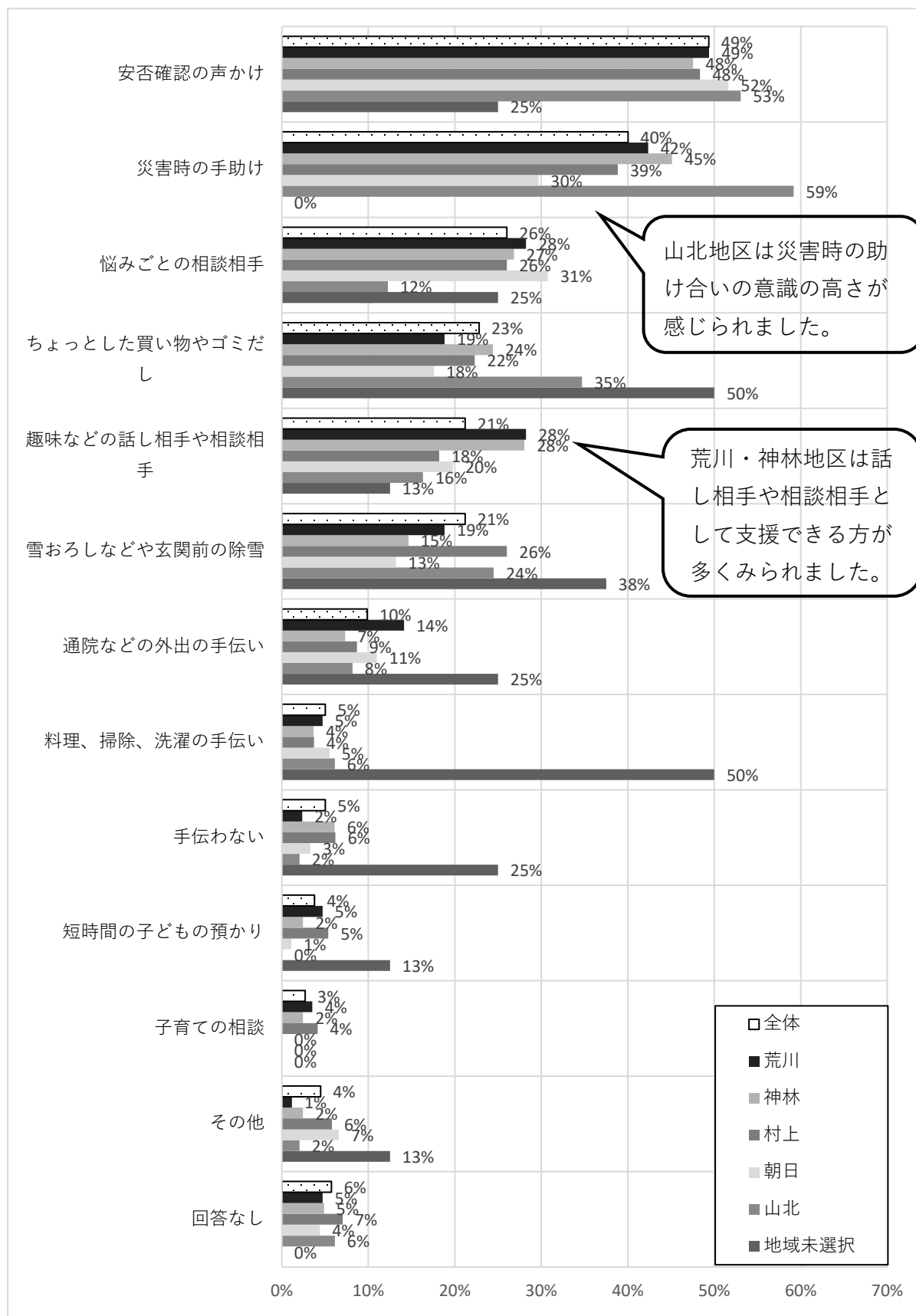


問 13 あなたは、近所に困っている人がいた場合の支援をどう考えますか

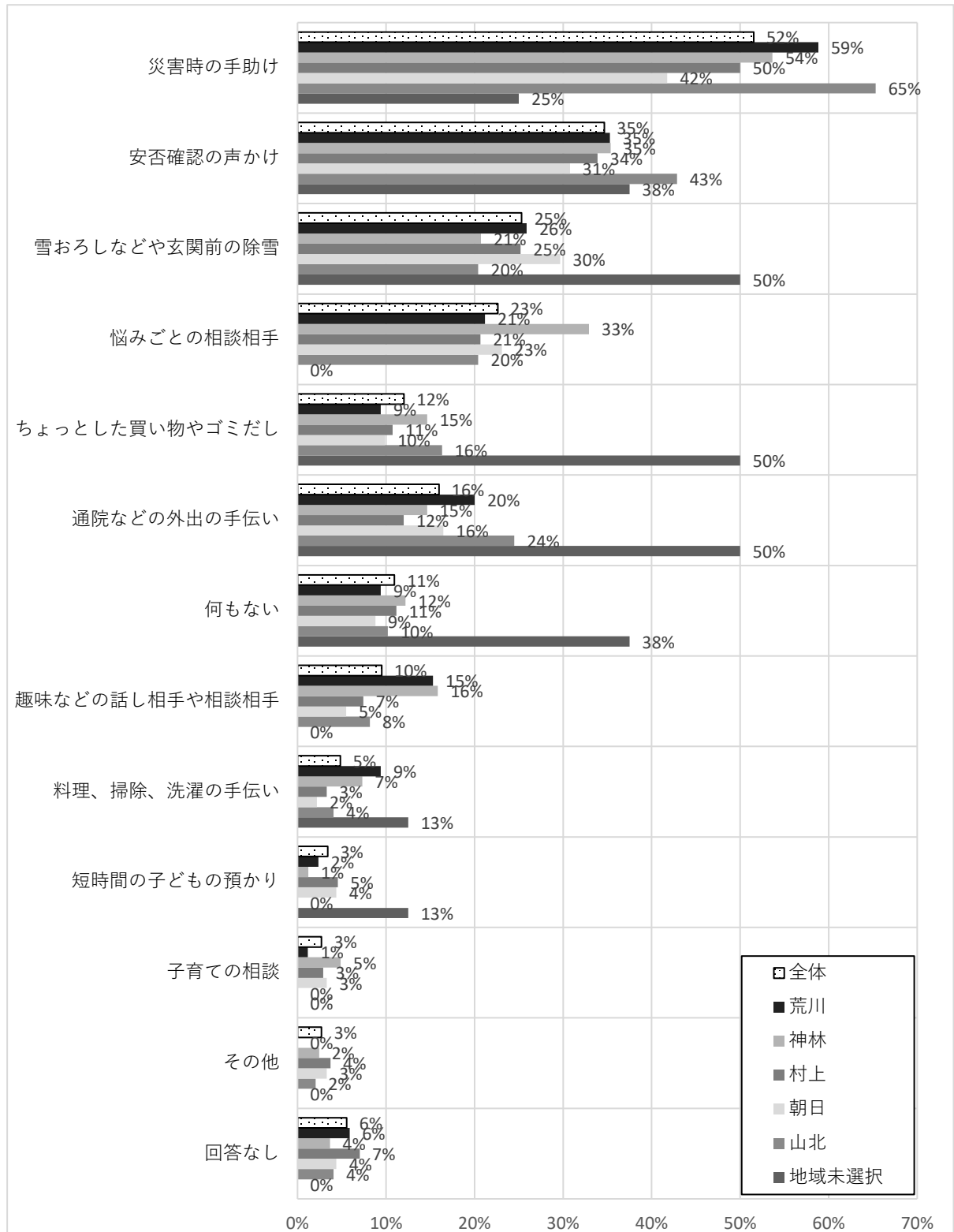


近所に困っている人がいた場合、全体的に8割の方が支援をしたいという気持ちを持っており、その中でも神林・朝日・山北地区は9割以上の多くの方が支援をしたいという気持ちをお持ちであることがわかりました。この結果は、問8・地域で暮らす住民同士の自主的な支え合い、助け合いについて必要だと思うと回答した方の割合に比例した結果となりました。

問 14 あなたの近所に困っている人がいた場合、どんな支援ができますか
 (あてはまるものすべてに○)

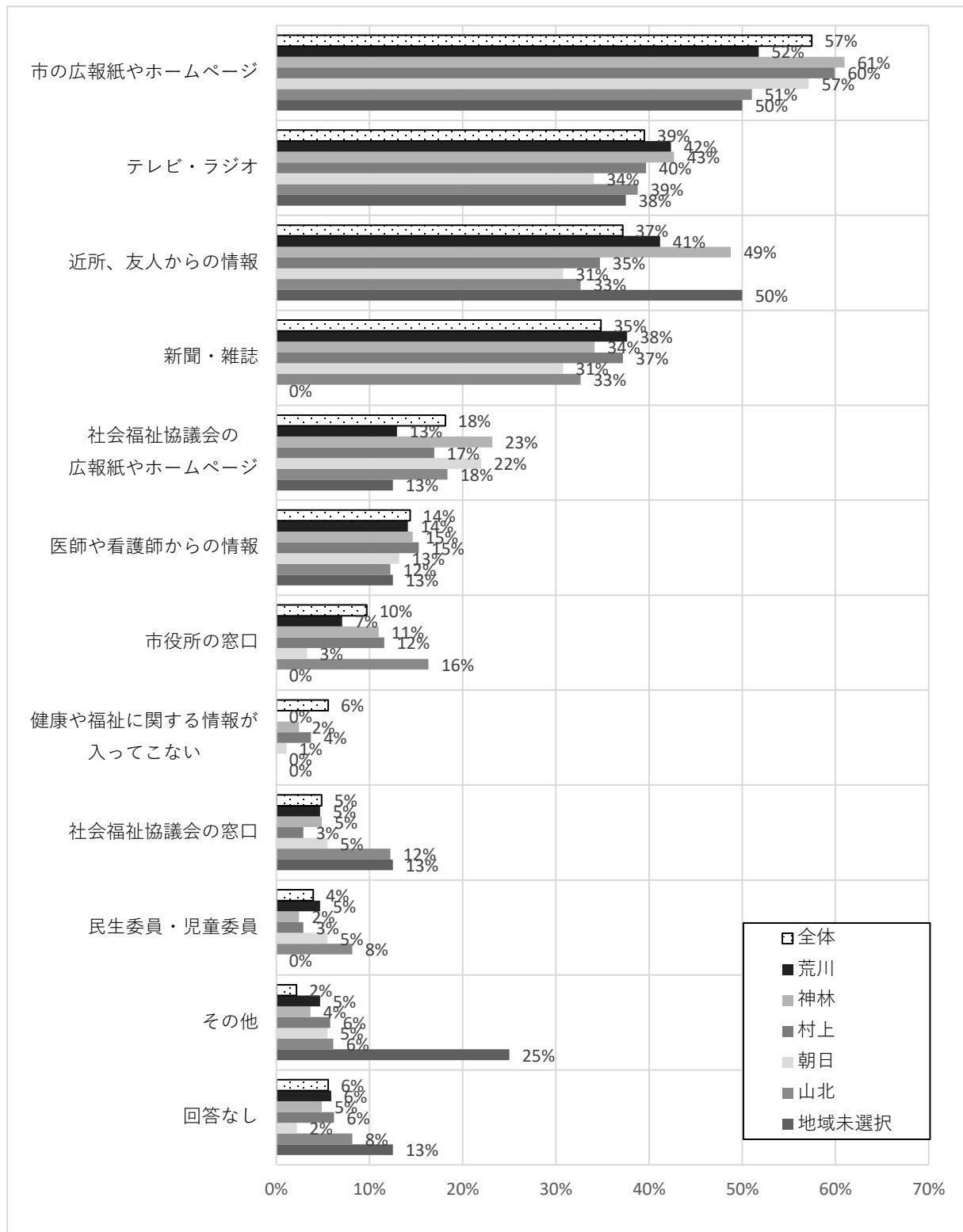


問 15 あなたやご家族が、困ったとき地域でどのような手助けをしてほしいですか
(あてはまるものすべてに○)



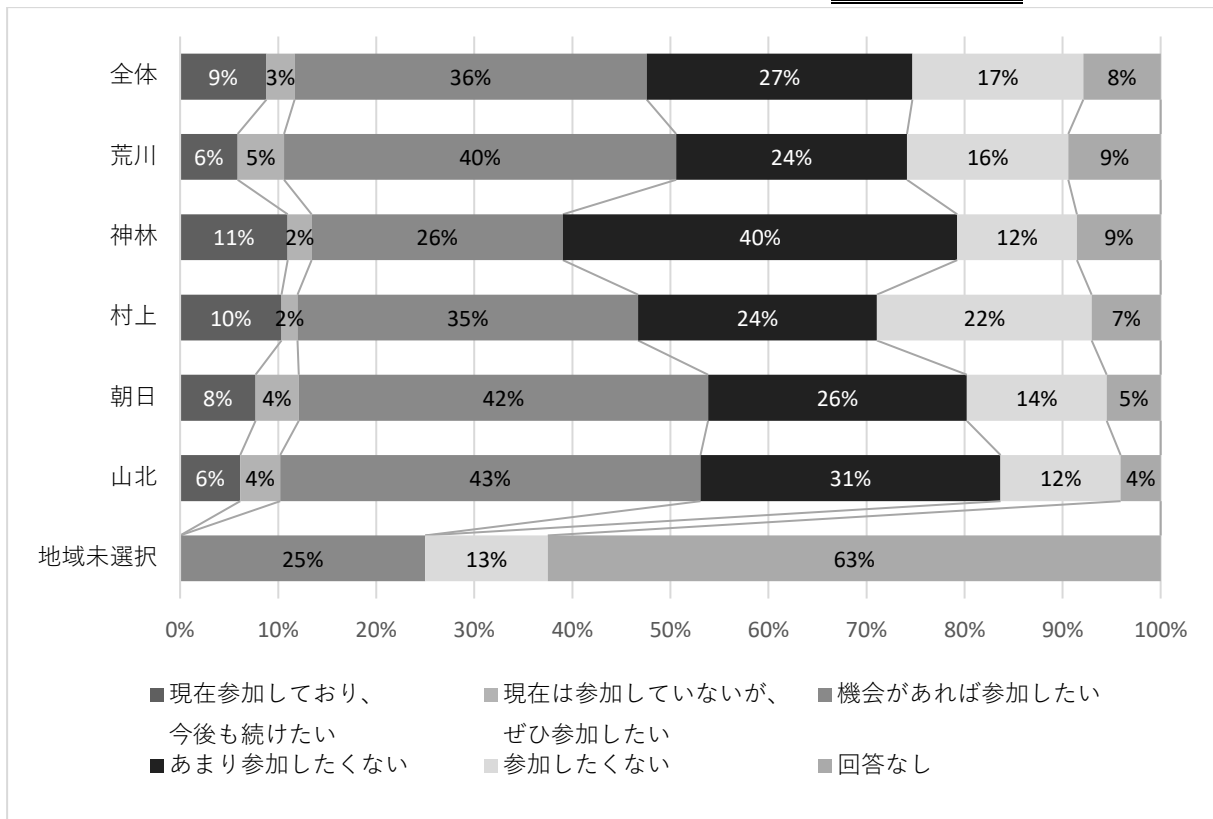
近年、大きな災害を経験した山北地区は、災害時の手助けの必要性を他地区よりも多くの方が感じており、支援する側もされる側も意識の高さを感じられました。神林地区では他地区と比べて悩みごとの相談相手として支援できる方も多い結果でしたが、逆に地域に求めている方も多くみられました。

問 16 健康や福祉に関する情報を得るうえで、役に立っていると感じるものは何ですか（あてはまるものすべてに○）

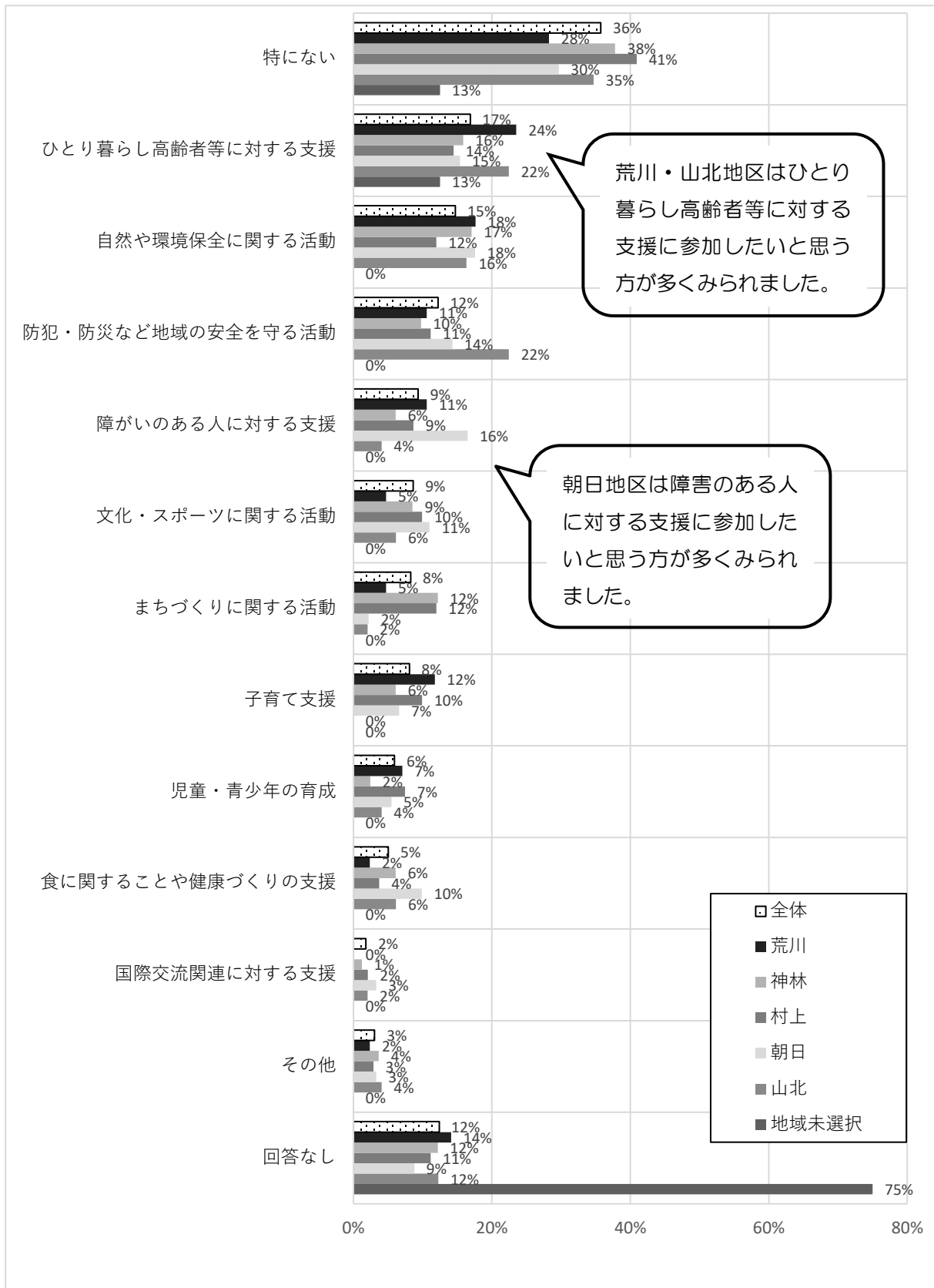


全体的にテレビ・ラジオで情報を得る方が2番目に多い結果でしたが、神林地区では近所・友人からの情報から得る方のほうが多く、他地区と大きく異なった結果となりました。

問 17 あなたは、ボランティア活動に参加していますか (1 つに〇)

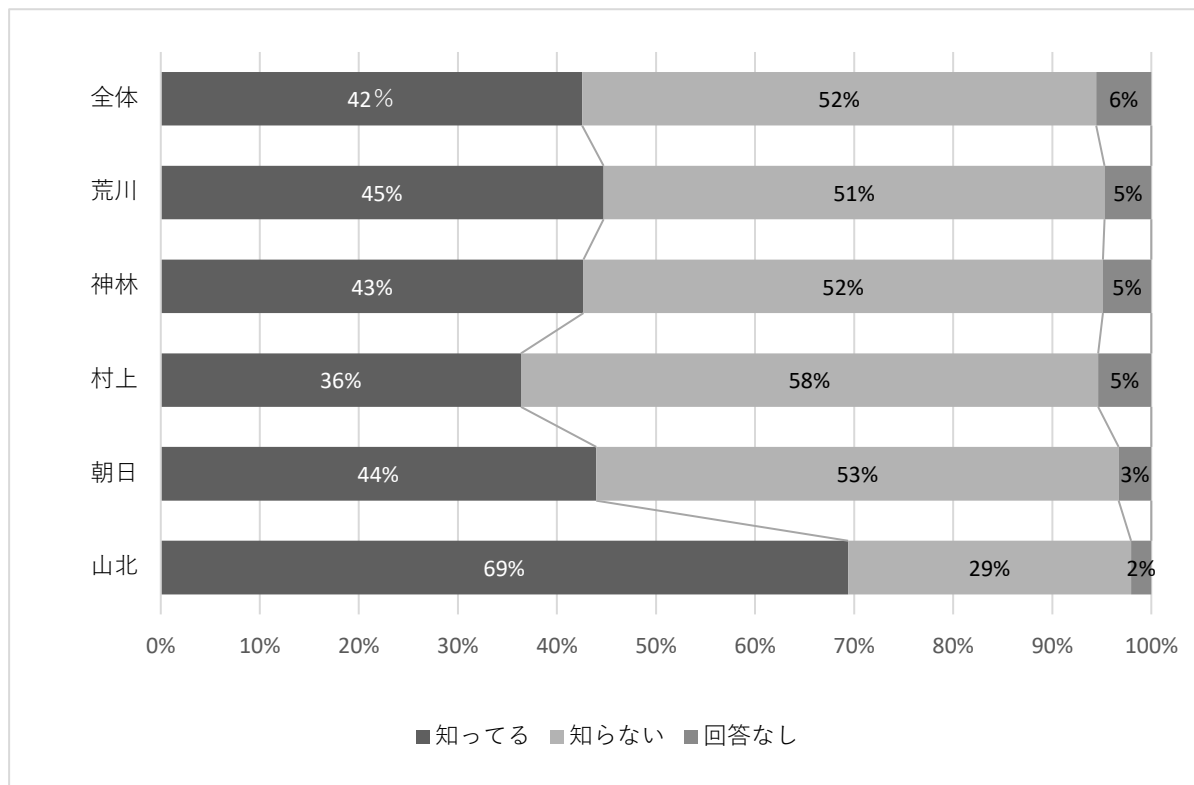


問 18 今後、参加したいと思うボランティア活動などがありますか
 (あてはまるものすべてに○)

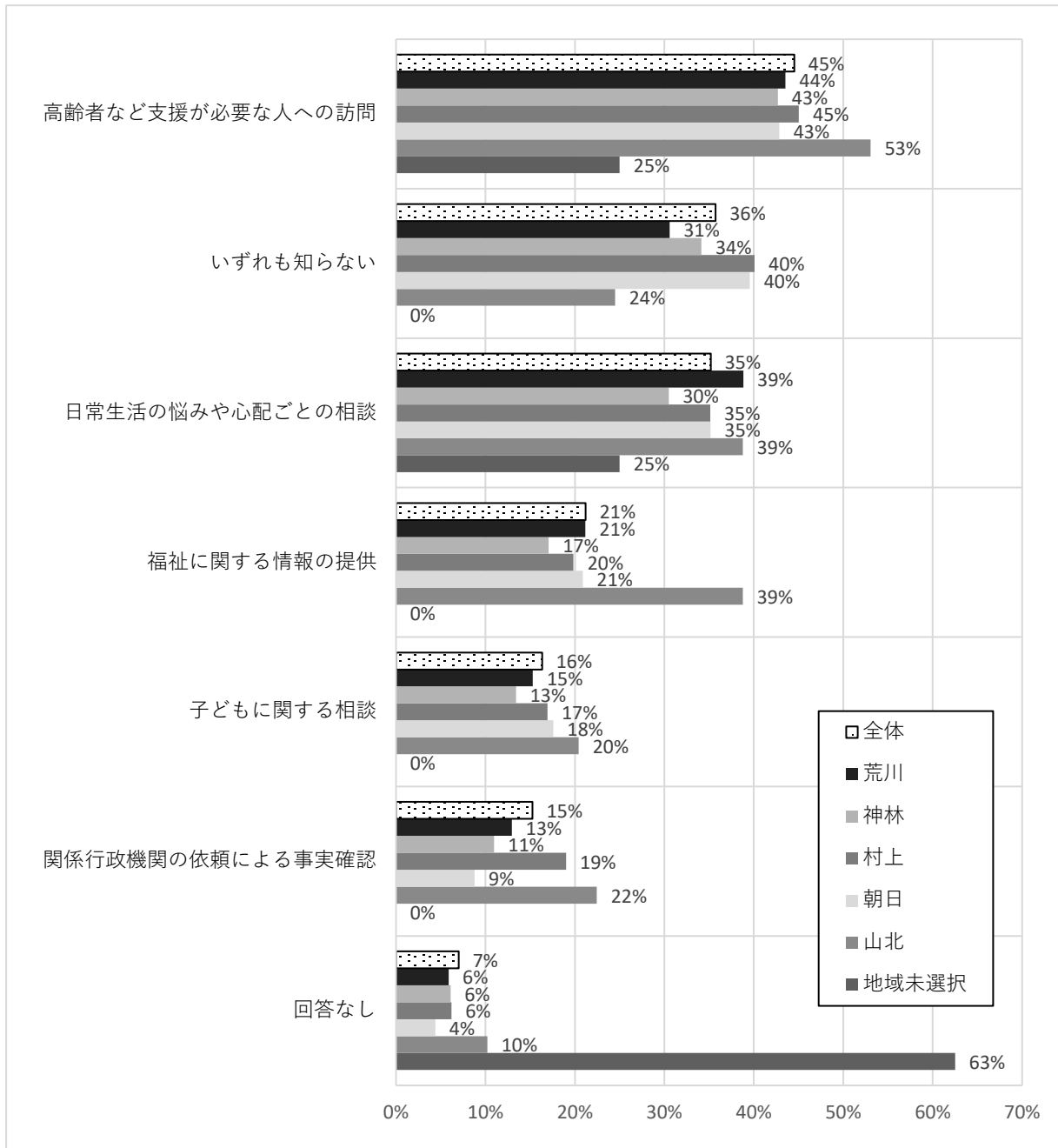


地域福祉を進めるための取り組みについて

問 19 あなたの地区の担当民生委員・児童委員を知っていますか（1つに〇）

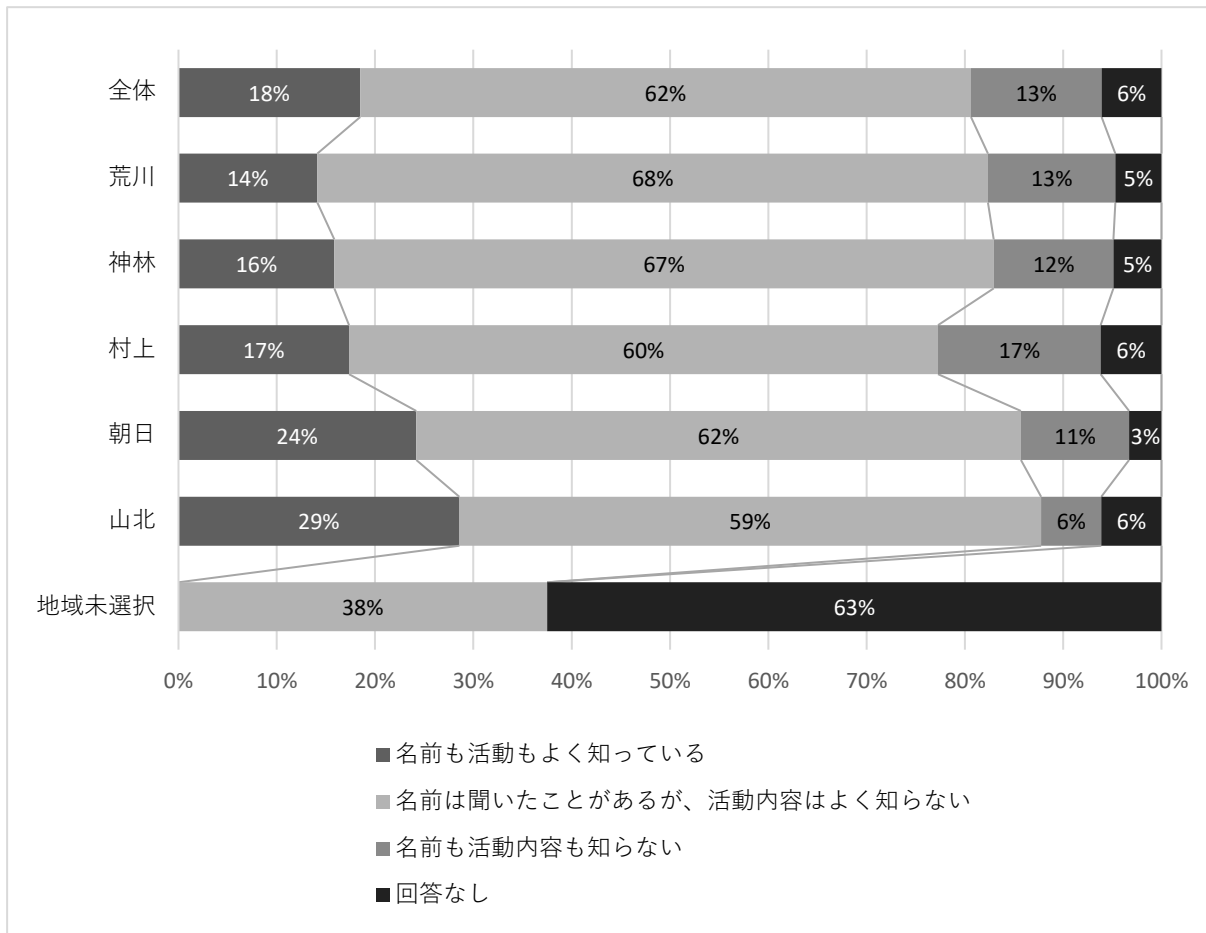


問 20 民生委員・児童委員が、地域福祉に関する下記の活動を行っていることを知っていますか（あてはまるものすべてに○）



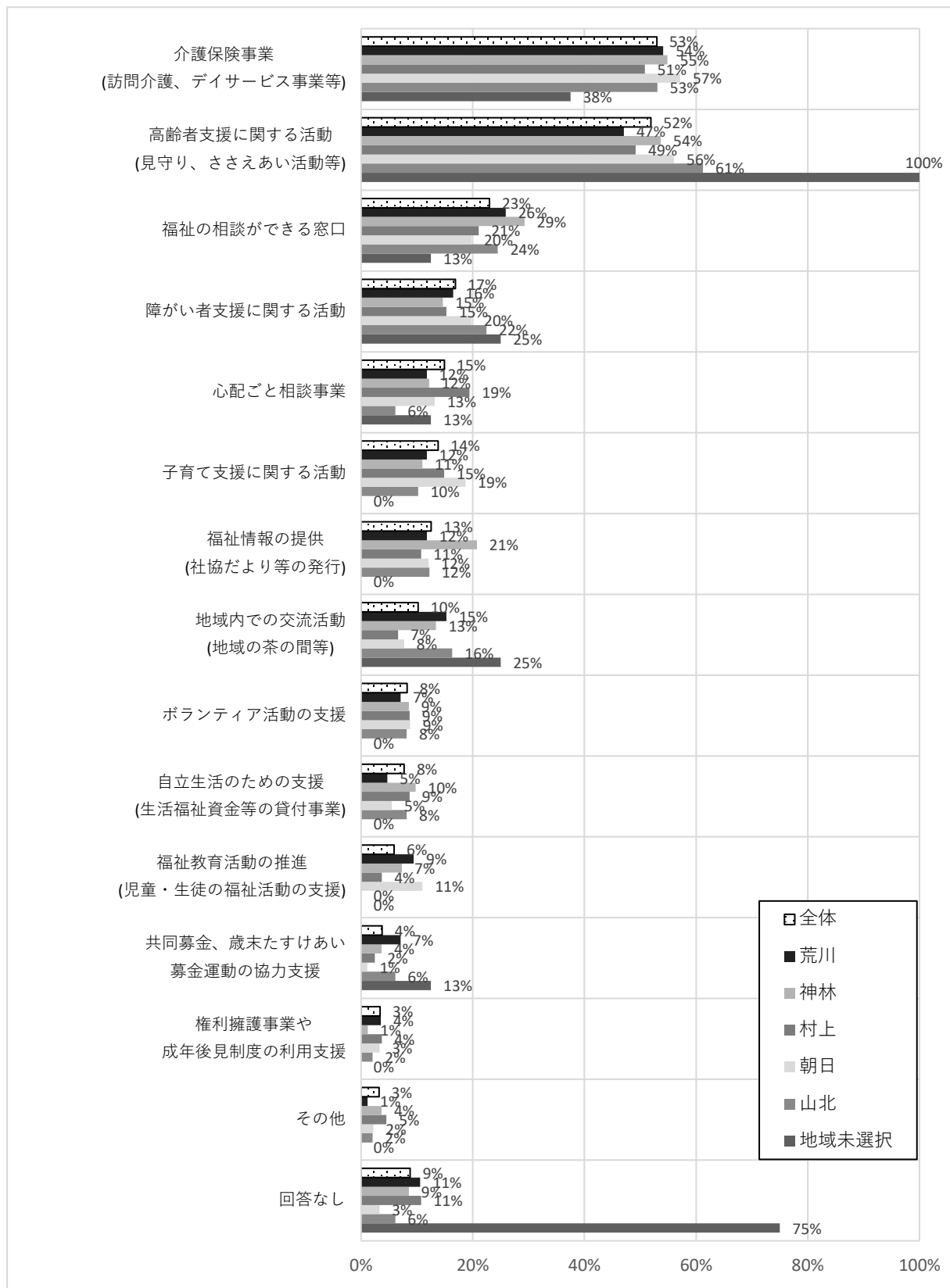
山北地区は他地区と比べ、どの活動についても知っているという回答の方が多く、前問での地区担当を知っているかという設問で、全地区中唯一知っているという回答の方が6割を超えているという結果に比例した結果となりました。

問 21 社会福祉協議会の活動について知っていますか (1 つに〇)



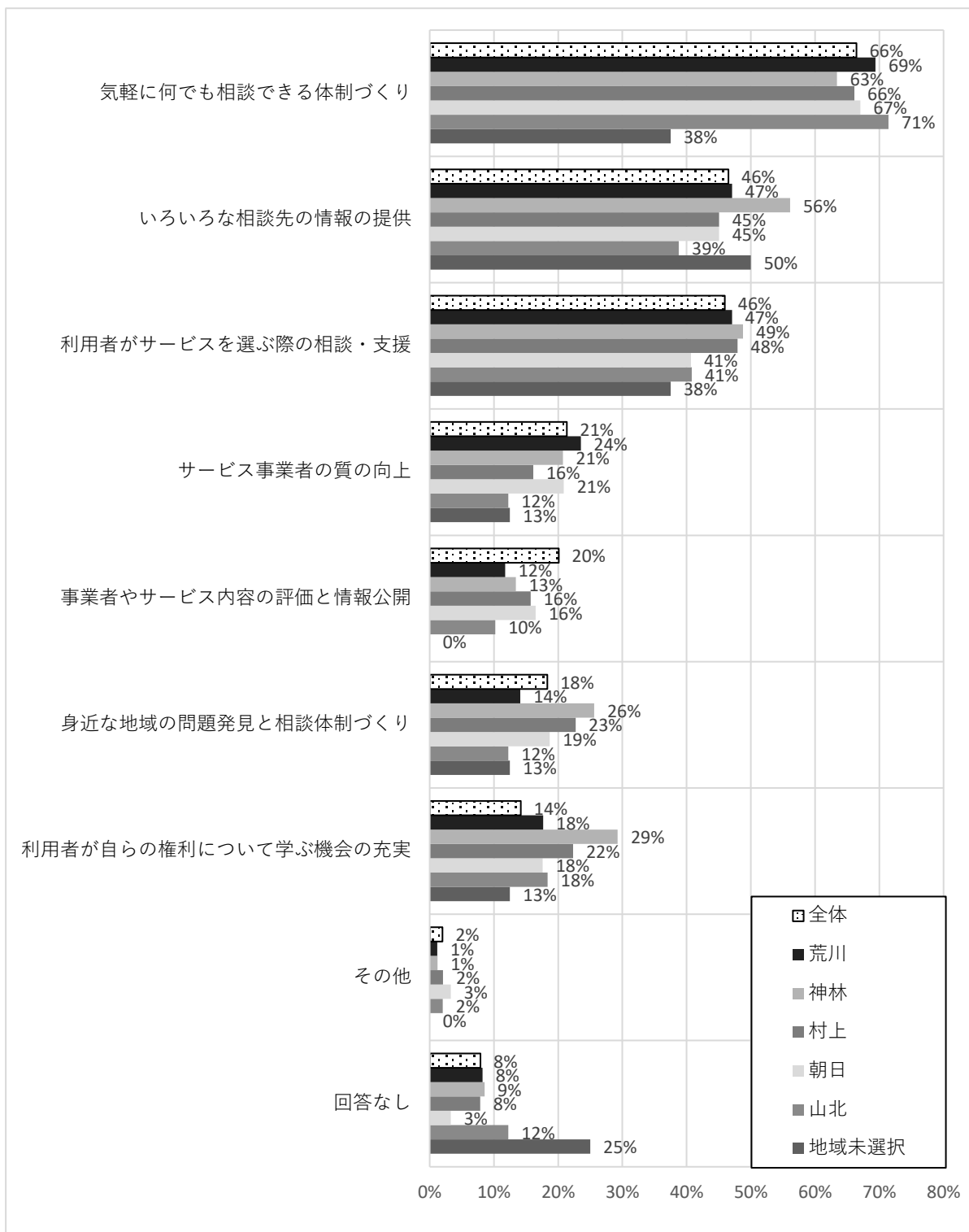
活動も名前もよく知っている方の割合は地域によって差がみられました。
 村上地区は2割ちかくの方が活動も名前も知らないという結果になっており、他地区よりも認知が低いことが感じられました。

問22 あなたは、社会福祉協議会にどのようなことを期待しますか(〇は3つまで)

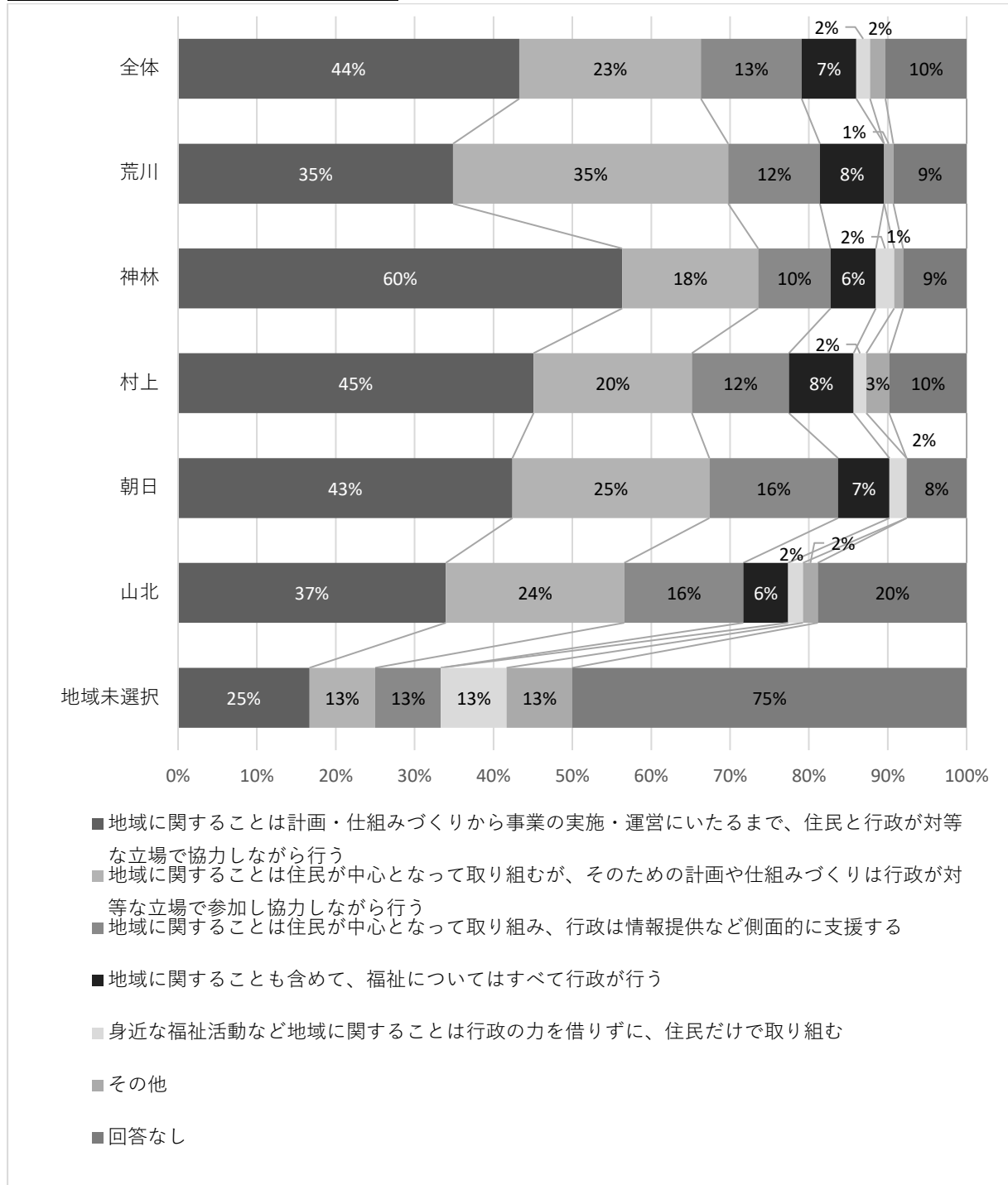


神林地区は他地区よりも福祉情報の提供(社協だより等の発行)を期待している方の割合が多くみられました。また、地区の高齢化率と比例して高齢者支援に関する活動に期待が高い傾向が結果としてわかりました。

問 23 高齢者や障がいのある人、子ども、子育てをしている人などが必要な福祉サービスを受けることができるようにするために、どのようなことが必要だと思いますか（〇はいくつでも）

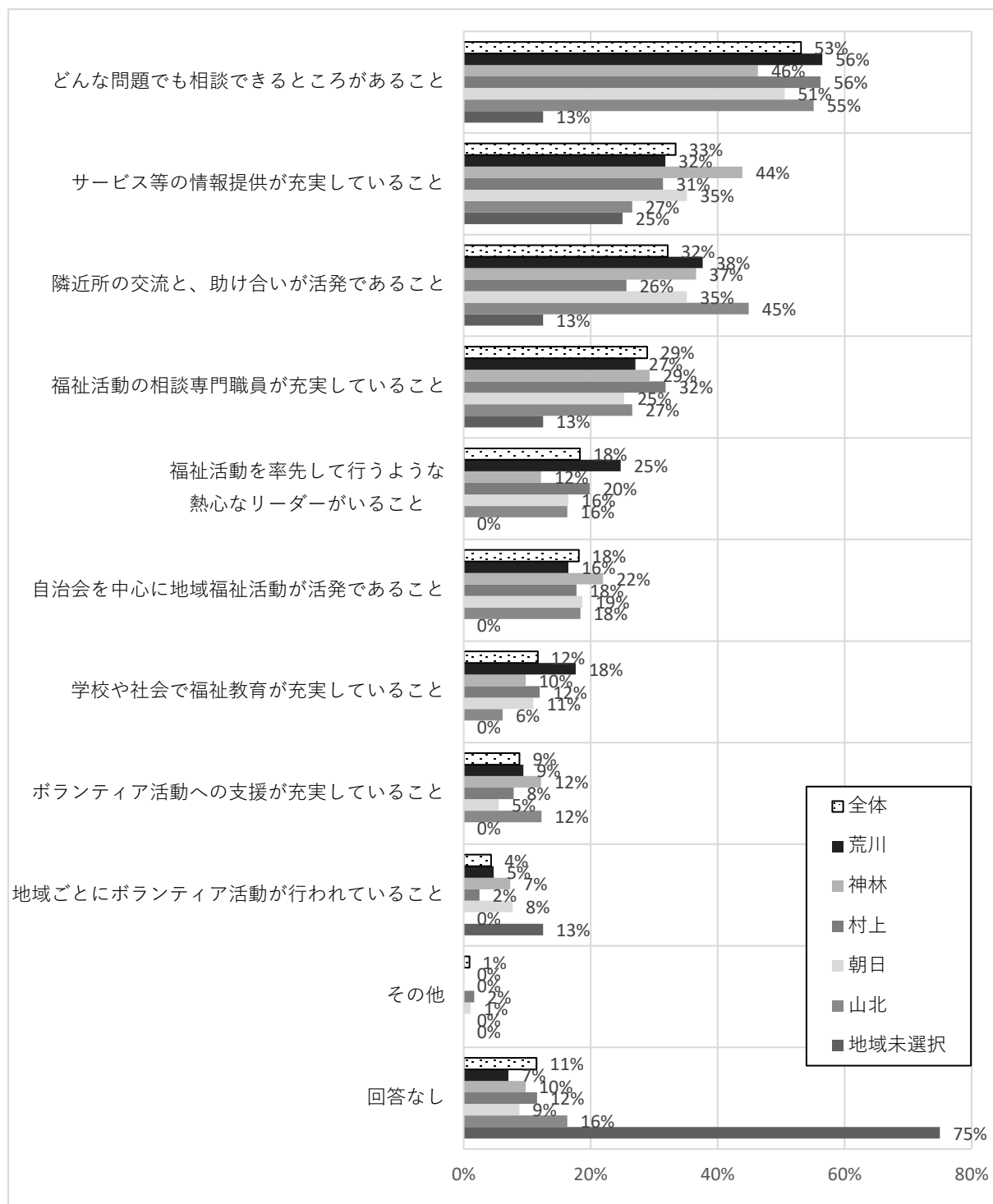


問 24 福祉をはじめとして、地域の中のさまざまな課題を解決し、よりよい地域をつかっていくためには、地域住民と行政が協力・連携していくことが大切です。あなたは、こうした協力・連携のあり方としてどのような形が望ましいと思いますか（最もお考えに近いもの1つに○）

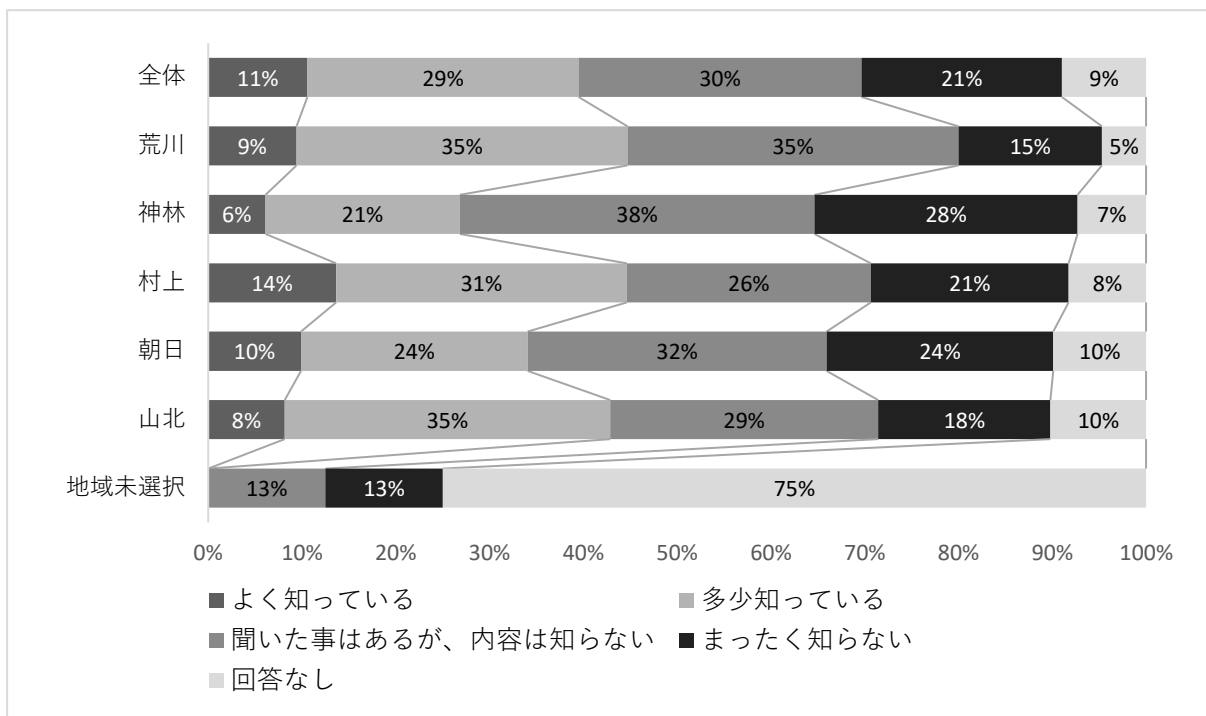


神林地区は、計画・仕組みづくりから事業の実施・運営にいたるまで、住民と行政が対等な立場で協力しながら行うことが望ましいと考えている方の割合が他地区に比べてとても高い結果となりました。地域と行政が協力・連携することが重要という意識が高いことが感じられます。

問 25 身近な地域で住民が助け合い支え合うために、どのようなことが大切だと思いますか（〇は3つまで）

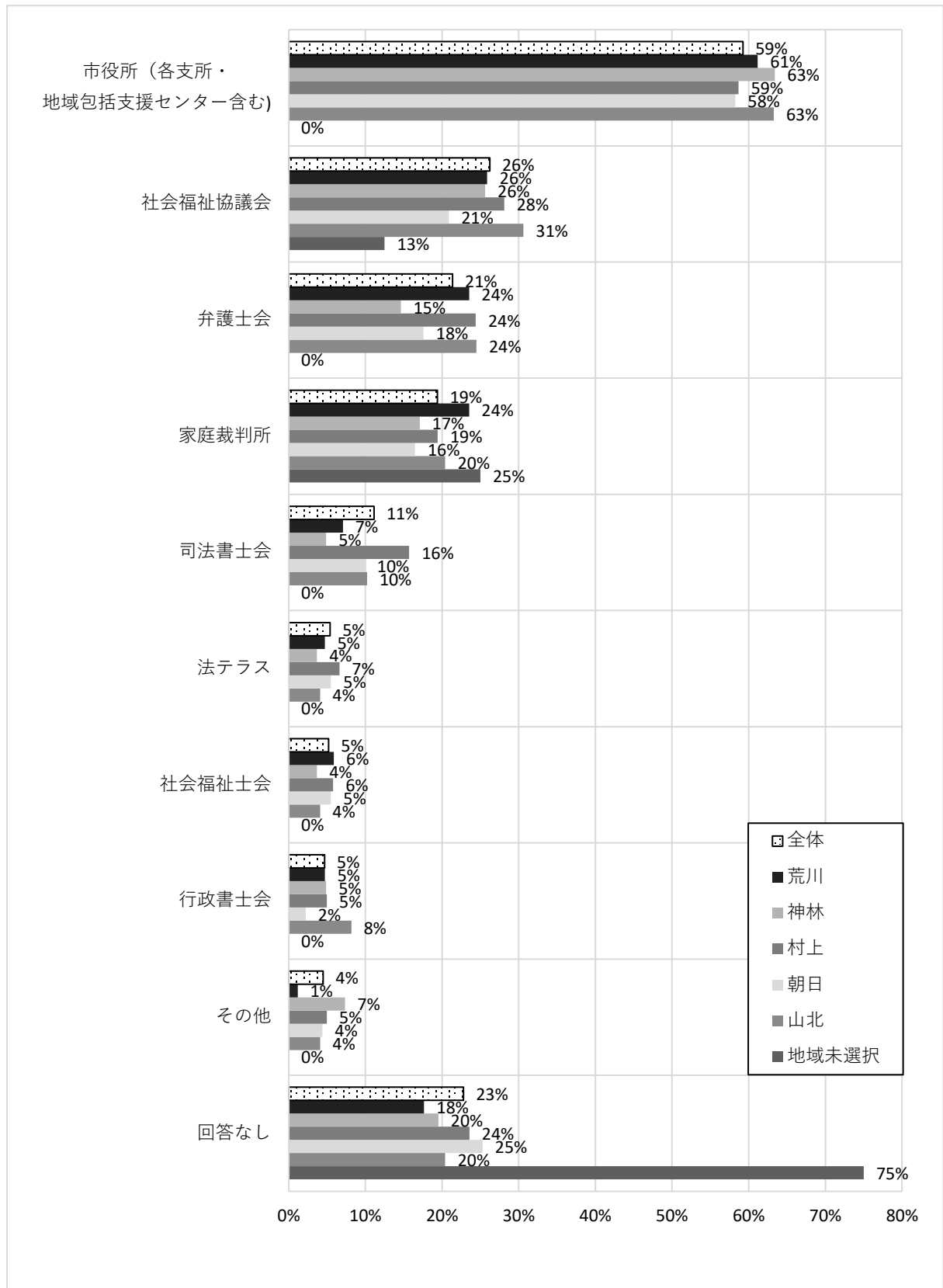


問26 認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力が不十分な方のために、『成年後見制度』がある事を知っていますか。(〇は1つ)



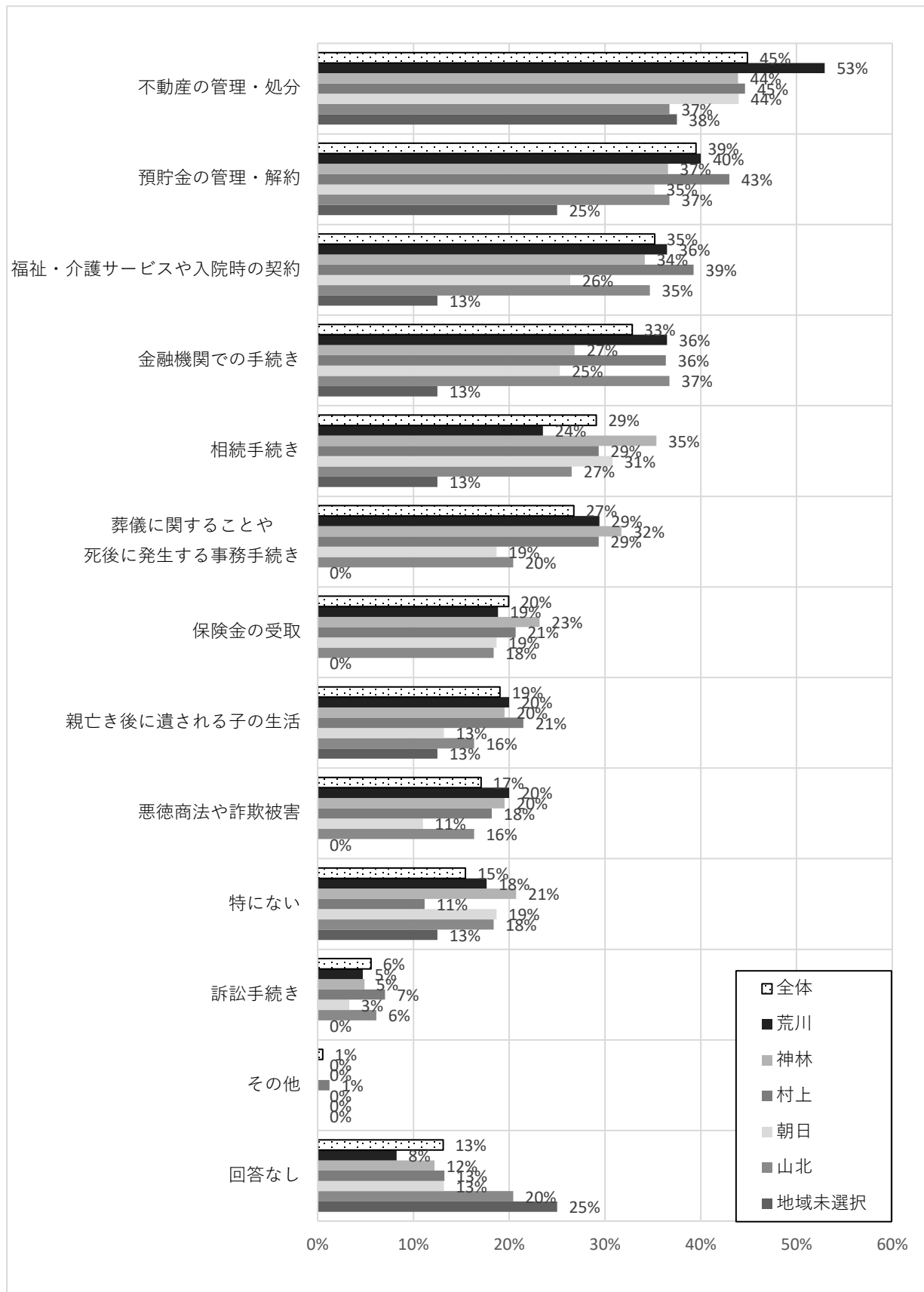
荒川地区は他地区よりも知っている・聞いたことがあるという方の割合が多く、8割ちかくの方が「成年後見制度」について知っていたり、聞いたことがあることがわかりました。

問27 『成年後見制度』について下記の窓口などで相談に応じています。
 この中に、相談に応じてくれる機関として知っているものはどれですか。
 (あてはまるものすべてに○)

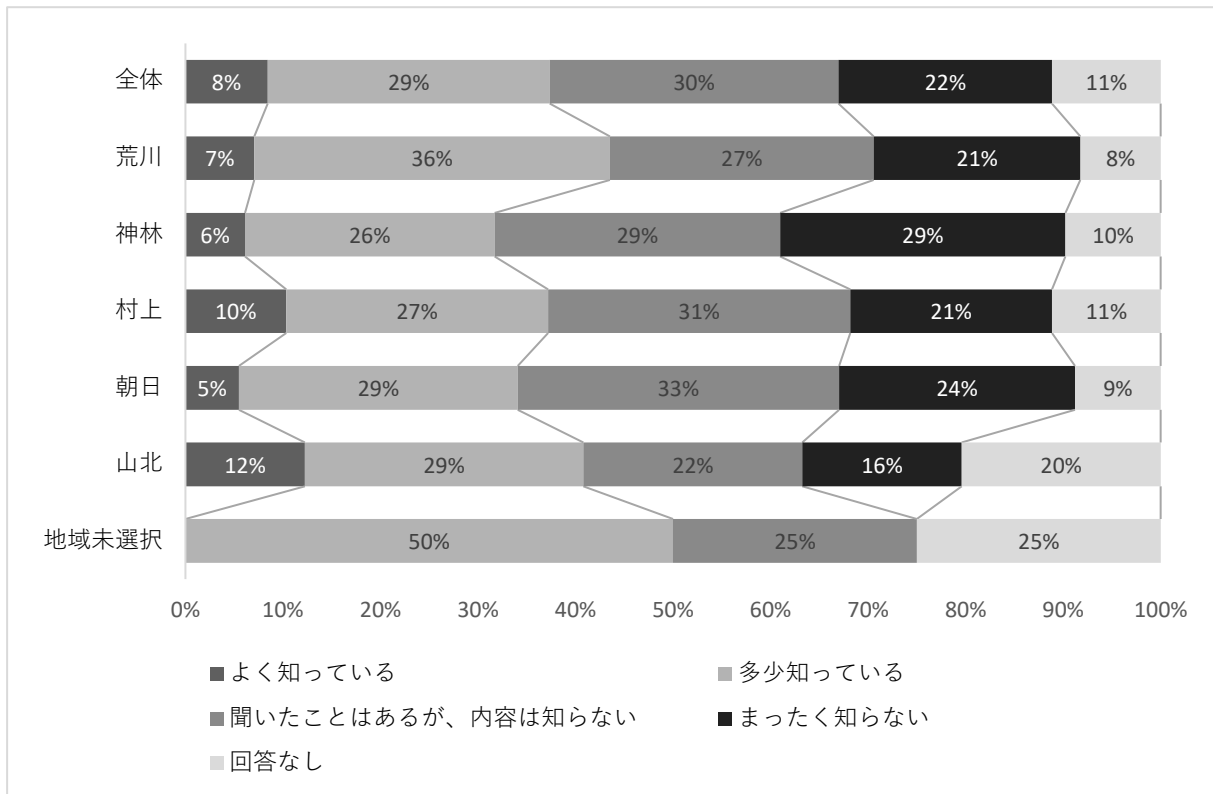


問28 あなた自身や身近な方について、判断能力が不十分ば状態になったとき困るであろうこと、または実際に困ったことが以下の中にありますか。

(あてはまるものすべてに○)

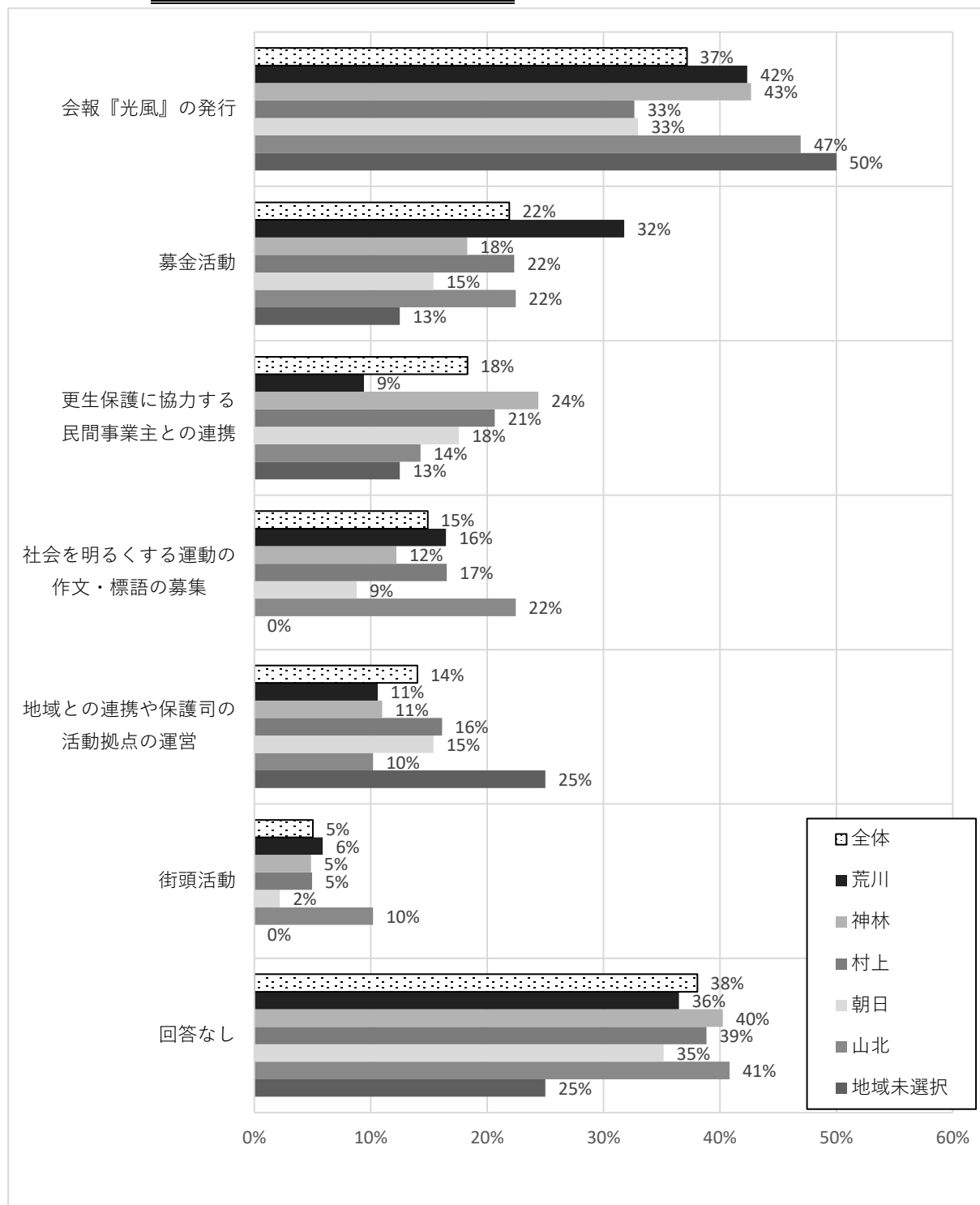


問29 罪を犯した人などの再犯防止及び社会復帰支援や、これらの取組について地域への理解と協力を得るための活動(更生保護)を地域で支える団体『保護司会(更生保護団体)』がある事を知っていますか。(〇は1つ)



地域によって差が大きい結果となりましたが、荒川地区は知っている・聞いたことがあるという方の割合がもっとも高く、他地区よりも「保護司会」の周知度が高いことがわかりました。

問30 『保護司会（更生保護団体）』の普及活動について、知っているものを選んでください。（あてはまるものすべてに○）



問31 『保護司会（更生保護団体）』の役割について知っていますか。
 (あてはまるものすべてに○)

